

วารสาร กรุงเทพฯ

クワンテ-ク。

2018 JAN
VOL 26 (599)



泰国日本人会

วารสารกรุงเทพฯ ฉบับประจำเดือน มกราคม 2561



P22



P40



表紙：ワット・ゲートガーラムの仏塔
場所：チェンマイ県

UNSEEN THAILAND 未だ見ぬタイへ ㊦

戊年生まれの人が詣でると御利益が大きいとされるチェンマイのワット・ゲートガーラムの仏塔。本来、戊年がお参りすべきはプラタート・ゲートゲーオチュラーマニー（仏塔）ですが、そちらは天国にあるため、チェンマイ市内ジャルーンラート通り、ピン川沿いのこちらの仏塔に詣でるのだそうです。

写真提供／タイ政府観光局

Copyright of The Tourism Authority of Thailand

1月号 目次

【特集】

0 3 新春特集 戊 2018年新年のご挨拶

今年は戊年、皆様が豊かな収穫を得る年
日本国特命全権大使 佐渡島志郎

日本人会の活動を通じて親睦と日タイ交流、親善、福祉活動をさらに活発に
タイ国日本人会会長 島田 厚

【活動報告】

- 2 2 ミニ講習会 すぐに作れる簡単リース
ユーカリリースを作りましょう!【婦人部】
- 2 4 パタヤ撮影会【文化部】クルンテープ写真倶楽部
- 2 5 音楽団体ジョイントコンサート開催
【文化部】女声コーラス・歌謡コーラス・バンコク混声合唱団
- 2 8 見聞会「ボム先生によるクラトン作り」【文化部】タイを知る会
- 4 6 日本人会フォト掲示板

【学校だより】

- 4 0 第62回泰日協会学校体育祭を終えて
巻き起こせ! 勝利の戦風! 汗が光る 一人一人が輝く体育祭
泰日協会学校中学部 体育主任 片山洋平

【作品発表】

- 2 0 メナム句会
- 2 1 バンコク短歌会

【連載】

- 0 8 河の都アユタヤー レヌカー・M
トライローカナート王の行政改革・続
- 1 4 バンコクの日本人 村嶋英治
在タイ10年の明治の農業技師 横田兵之助(6)
- 4 5 タイのお菓子は二度おいしい ムシカシントーン小河修子
アユタヤ時代に日本の血をひく女性が伝えたと言われるポルトガル菓子
タイの鶏卵素麺フォイトーン



P45

【広報欄】

- 3 0 理事会議事録(11月度)
- 3 5 サークル通信
- 3 6 バンコク子ども図書館 1月の新着本紹介
- 3 6 本館一般図書館 新刊図書紹介
- 3 7 会員動向
- 3 9 日本人会会員証を使えるお店
- 4 4 ゴルフ部月例会成績
- 4 4 編集後記

戌



1993年の国際手紙週間に記念切手として発行されたタイ犬ランアー種（タイリッジバックドッグ）シリーズの一枚。ブルーグレー（藍灰色）のランアー

タイ語で戌年はピー・ジョー（ปีจอ）。タイの犬といえば、背骨に沿って互いに向き合うように生える毛リッジが特徴の短毛種タイリッジバック。タイ語ではランアー種といいますが、もう一つは、プミボン前国王の愛犬で、トーンデーンという名の雑種犬。どちらも切手の図案になっています。

謹賀新年



2008年の戌年に発行された故プミボン国王の愛犬クン・トーンデーンの4枚シリーズから。白いくつ下をはいたような四肢で、その前足を交差させたお行儀のいいふせのポーズはつとに有名

2018年 新年のご挨拶

今年は戌年、皆様が豊かな収穫を得る年

日本国特命全權大使 佐渡島志郎

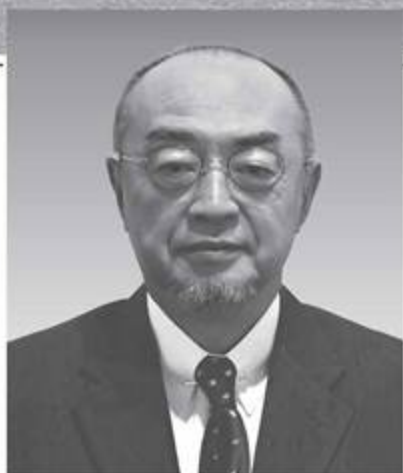
新年、2018年となりました。タイ国日本人会の会員の皆様及びご家族におかれましては、どのように新年を迎えられたでしょうか。

私にとっては、当地で迎える3回目の新年となりました。タイでは、乾季になり朝夕はかなり涼しくなっており、例年どおり、上着を羽織った人々の姿も目につきます。新年の特徴としては、街中の色彩や人々の服装も黒を基調としたものから、極彩色に溢れた色調に戻ってきていることを感じます。

昨年を振り返りますと、日本とタイの皇室・王室のご交流が顕著に表れた年でした。3月、天皇皇后両陛下がプミポン前国王陛下のご弔問のためタイにお立ち寄りになりました。その際にワチラロンコン国王陛下と会見されました。10月には、秋篠宮同妃両殿下が、プミポン前国王陛下の火葬式にご参列のためタイを訪問されました。タイ国民の皆様にとっては、プミポン前国王陛下の崩御は、とても悲しい出来事であり、日タイ両国の関係に携

トーンデーン(1998-2015)は故プミポン国王の飼犬(雌)。故国王が公務で医療センターを訪れた際、地域で可愛がられていた野良犬4匹が動物収容所に送られたことを耳にされ、国王命令で中止させ、そのなかの一匹の雌が仔犬を生むと宮殿にお引き取りになりました。その仔犬が国王自ら敬慕された「トーンデーン物語」(邦訳「奇跡の名犬物語」)の主人公です





わる者の一人として、ここに改めて深く哀悼の意を表したいと思います。また、ワチラロンコン国王陛下の新しい御代の発展を心よりお祈り申し上げます。

昨年は、日タイ修好130周年という両国にとって節目の年に当たり、タイ国内においては、約100件の130周年記念事業が、開催されました。

現在、バンコクは会員数約1750社超えを数える世界最大規模の在外日本人商工会議所を有し、当地は日本企業の海外での一大活動拠点となっています。タイの在留邦人数は、米国、中国、オーストラリアについて世界第4位の約7万人となり、タイは日本にとって非常に身近な存在になっています。

私は、着任以来、大使館が取り組む政策目標を掲げています。昨年は、一昨年の目標を肉付けして①産業の高付加価値化への協力、②人材育成・研究開発への協力、

③ビジネス環境の改善、④質の高いインフラ整備と連結性の向上への協力、⑤エネルギー・環境を軸とした持続可能な開発への協力、⑥サービス産業の高度化支援、⑦中小企業・スタートアップ企業への協力、⑧高齢

化、安全・安心への協力、⑨日タイ修好130周年、⑩東部臨海工業地帯における領事業務体制の強化、という目標拡大版を掲げました。これらの実現を図り、日本とタイが、真のWin-Win関係を今後一層深めていけることを心から信じています。大使館は「チーム佐渡島」として全力で取り組んでいく所存です。

また、大使館では、皆様の安全確保を最も重要な業務の一つに位置づけています。昨年5月のバンコクの国立病院の爆弾事件を始め、深南部での爆弾事件もいまだに頻発しています。タイは住みやすい環境からか、つい気も緩みがちになりますが、皆様におかれましては、改めて身の回りの安全への意識を日頃より心がけるようお願い申し上げます。

また、タイは、日本より感染症などの発生事例が多く見られることから、日頃から健康に留意されるようお願い申し上げます。

最後に、今年の戌年の「戌」という漢字は、元は作物を刃物で刈り取りひとまとめに締めくくることが、収穫することを意味するそうです。本年が皆様とご家族にとって、人生で豊かな収穫を得られる年となることを祈念しつつ新年の挨拶とさせていただきます。

日本人会の活動を通じて親睦と日タイ交流、 親善、福祉活動をさらに活発に

タイ国日本人会会長 島田 厚

新年明けましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年の前国王陛下ご葬儀は絢爛豪華な一大絵巻の如く展開され、ご遺体も茶毘に付された後無事王室に納骨されました。70年間に亘りタイ国を導いてこられたと同時に、世界で最も長く在位した君主と知られ、偉大な功績を数々残され今もなおタイ国民から絶大な支持と敬愛の念を集めていらつしやる前国王陛下に、タイで暮らし日タイ両国の関係に携わる者の一人としてここに改めて深い哀悼の意を表したいと思います。



さて私にとりましては、日本人会会長に就任して2度目を迎える新年となりますが、新年を機に新たな気持ちで、会員の皆様と日本人会の様々な活動を通じて相互の親睦と日タイ交流、親善、福祉の活動を昨年にも増して広く行っていきたいと思えます。

昨年は日タイ修好130周年という記念すべき年で数々の大きな行事が執り行われました中、日本人会としましては、定例行事の他に、タイ人にも多数ご参加いただいたラムウオン盆踊り大会、タイ赤十字社への献血車寄贈を実施致しました。

本年は定例行事である成人の日祝賀会、餅つき大会、タイ国元日本留学生協会との親善ゴルフ大会、英検受験、カンチャナブリ慰霊塔法要、日本人納骨堂春季・秋季彼岸法要、ソフトボール大会、敬老の日祝賀会、チャリティーバザー、その他にも青少年部の11サークル、文化部の20同好会、運動部10同好会が定期的に行う様々な行事、活動も予定していますし、その他にも多数の新たな行事も企画する予定です。また、タイ社会に貢献するため、チャリティーバザーによる収益と有志の方々からの寄付金を原資としてタイ国内の孤児施設、障害団体、福祉団体などに対しての寄付活動も継続的かつ積極的に行っていく予定です。

これら行事、活動の中には、会員の皆様の役に立つ、ためになる、若しくは皆様が興味を持って楽しめる、そ



タイ犬ランアーン種（タイリッジバックドッグ）シリーズ。写真上が黒毛、左下が赤毛、右下は金色がかった明るい薄茶ライトフォーン。タイ語ではハスの花びら色（สีลิ้นบัว シー・グリーブプア）といわれます。ランアーン種はタイの気候に適した犬で、番犬として、友として、昔からタイで飼われてきた犬種です



して皆様自身がタイ社会に貢献できる活動が多いのではないかと思います。

日本人会としては、これら活動に皆様にも積極的に参加していただき、その活動を通じて皆様のタイでの生活が更に充実したものとなり、そして皆様一人一人の活動が一つになって相互の親睦、日タイ友好に発展していくことを願う次第ですが、同時に我々日本人がこの様に長期に亘りタイ国という軒下をお借りして安心して仕事、生活をさせてもらっていることに敬意・感謝・尊敬の念をもって行動をしていただきたいと思います。

最後になりましたが、今年「戌（いぬ）」年、しかも「戌戌（つちのえの戌）」年のこと。意味合いとしては、前の年に芽生えた新たな意味や価値が、今年、グッと成長することを示しているそうです。そういう意味も含めまして、今年一年が、皆様方と日タイ両国にとりまして良い年となることを祈念しつつ、私の新年の挨拶とさせていただきます。

タイの郵便局から「切手会員募集」のお知らせ

タイ国内の切手情報と切手をお届けします

- 入会金・送料無料(切手は200パーツから購入可)
- ①お近くの郵便局で会員登録・購入申込み・支払い
- ②お支払い時の領収書にお届けする宛先(正確な住所氏名)を書き添えてFAX(0-2831-3850)で送信(英/タイ)
- 海外にお住まいの方は以下のHP、LINEから
www.postmart.com ID Line @stampinlove
【お問合せ(英/タイ)】Tel:0-2573-5480 0-2573-5463

トライローカナート王の行政改革・続

レヌカー・M

● 制定年は定められても

前号では、石井米雄先生の論説に沿って、三印法典中の地方官位階法 Phra Ayakaan Tamaeng Na Thahaan Huuang のテキスト前文を検討して、その制定年を推定した（p127 石井米雄『タイ近世史研究序説』Ⅱタイ近世史の諸相、第六章アユタヤ王朝の統治範囲を示す『三印法典』中の三テキスト 岩波書店 東京1999）。この論文の初出は1968年『東南アジア研究』第6巻2号である。

地方官位階法のテキスト前文に記された法の制定年・戊年の1298年は、チュラマニー暦をもとに戊年の西暦1468年と比定された。

● 地方官位階法の本文



【写真1】 古刹マハタート寺に残る「ナーガ上の仏陀像」



以下、地方官位階法の本文に入る。続いて石井先生の前掲書より引用をせしめた。以下。

「第一級国 Phisanulok の(国中)Chao Muang Chaophaya Sura si Phisamathirat... 田田 (『位階』田階) 一〇〇〇〇° Pradeng Senat Khwa の所管

トナ。(中略) Phisanulok の属国 (Muang Khun) のChao Muang 田田 一六〇〇(後略)

第一級国 Nakhon Si Thammarat の(Chao Muang) Chaophaya Sithannarat... 田田 一〇〇〇° Pradaeng Inpan-ya Sai (左局) の所管トナ。(中略) Nakhon Si Thammarat の属国 のChao Muang 田田 一六〇〇(後略)

第二級国 Nakhon Rachasima のOkya Kamaeng Songhram 田田 一〇〇〇〇° Pradaeng Chulathap Sai (左局) の所管トナ。(中略) 第二級国 Thanao のChaiyathibodhi... 田田 一〇〇〇〇° Pradaeng Inpan-ya Sai (左局) の所管トナ。(中略) 第二級国 の属国 のChao Muang 田田 一〇〇〇°(後略) (以下は第二級国)

第三級国 Phichai のOkya Sursiyaracha 田田 一〇〇〇° Pradaeng Senat Khwa (右局) の所管トナ。(中略) 第三級国 Pichit のOkya Thepathibodhi... 田田 一〇〇〇° Pradaeng Senat Khwa (右局) の所管トナ。(中略) 第三級国 Nakhon Sawan のOkya Kraiphetcharatana... 田田 一〇〇〇〇° Pradaeng

Chulathap Sai (左局) の所管トナ。(中略) 第三級国 Chanthabun のOkphra Chaiyathibodhi... 田田 一〇〇〇〇° Pradaeng Inpan-ya Sai (左局) の所管トナ。(中略) 第三級国 Chaiya のOkphra Wichitphakhdi 田田 一〇〇〇〇° Pradaeng Inpan-ya Sai (左局) の所管トナ。(中略) 第三級国 Phatthalung のOkya Kaekaurap... 田田 一〇〇〇° Pradaeng Inpan-ya Sai (左局) の所管トナ。(中略) 第三級国 Chumphon のOkya Khawngatharathibodhi 田田 一〇〇〇〇° Pradaeng Inpan-ya Sai (左局) の所管トナ。(中略) 第三級国 の属国 のChao Muang 田田 一〇〇〇°(以下は第四級国) M. Phetchaburi のOkphra Sissurin... Pradaeng Senat Khwa (右局) の所管トナ。(中略) Chainat のOkphra Surabodhin... Pradaeng Senat Khwa (右局) の所管トナ。(中略) M. In のOkmuang Intraburi Pradaeng Senat Khwa (右局) の所管トナ。(中略) M. Phrom のOkmuang Phrombu-

ri Pradaeng Churathap Sai (左局) の所管トナ。(中略) Singhburi のOkphra Yisan Songkhrum. Pradang Chulathap Sai (左局) の所管トナ。(中略) Lopburi のOkphra Pichainarong. Pradeng Senat Khwa (右局) の所管トナ。(中略) M. Uthaithani のOkphra Pichaisunthorn. Pradaweng Chulathap Sai (左局) の所管トナ。(中略) M. Manorom のOkphra sssissitthikhan(原キリストに所管官庁名を欠く。) M. Ang Thong のOkphra Wisetchaichan. Pradeng sanphat Kwa (右局) の所管トナ。(中略) M. Sawankhaburi のOkphra Sawankhaburi. Pradeng Chulathap Sai (左局) の所管トナ。(中略) Kanburi のOkphra Pichai Phakdi Pradeng Inpan-ya Sai (左局) の所管トナ。(中略) M. Saiyok のOkmuang Phonkhaburi Pradaeng Inpan-ya Sai (左局) の所管トナ。(中略) Suphanburi のOkphra Sunthon Songkhrum. Pradeng Chulathap Sai (左局) の所管トナ。(中略)

Senanat Khwa (右局) の所管トナ。(中略) 第二級国 Phetchabun のOkya Phetcha ratana Songkhrum 田田 一〇〇〇〇° Pradaeng Senat Khwa (右局) の所管トナ。(中略) 第二級国 Nakhon Rachasima のOkya Kamaeng Songhram 田田 一〇〇〇〇° Pradaeng Chulathap Sai (左局) の所管トナ。(中略) 第二級国 Thanao のChaiyathibodhi... 田田 一〇〇〇〇° Pradaeng Inpan-ya Sai (左局) の所管トナ。(中略) 第二級国 の属国 のChao Muang 田田 一〇〇〇°(後略) (以下は第二級国) 第三級国 Phichai のOkya Sursiyaracha 田田 一〇〇〇° Pradaeng Senat Khwa (右局) の所管トナ。(中略) 第三級国 Pichit のOkya Thepathibodhi... 田田 一〇〇〇° Pradaeng Senat Khwa (右局) の所管トナ。(中略) 第三級国 Nakhon Sawan のOkya Kraiphetcharatana... 田田 一〇〇〇〇° Pradaeng

Chulathap Sai (左局) の所管トナ。(中略) 第三級国 Chanthabun のOkphra Chaiyathibodhi... 田田 一〇〇〇〇° Pradaeng Inpan-ya Sai (左局) の所管トナ。(中略) 第三級国 Chaiya のOkphra Wichitphakhdi 田田 一〇〇〇〇° Pradaeng Inpan-ya Sai (左局) の所管トナ。(中略) 第三級国 Phatthalung のOkya Kaekaurap... 田田 一〇〇〇° Pradaeng Inpan-ya Sai (左局) の所管トナ。(中略) 第三級国 Chumphon のOkya Khawngatharathibodhi 田田 一〇〇〇〇° Pradaeng Inpan-ya Sai (左局) の所管トナ。(中略) 第三級国 の属国 のChao Muang 田田 一〇〇〇°(以下は第四級国) M. Phetchaburi のOkphra Sissurin... Pradaeng Senat Khwa (右局) の所管トナ。(中略) Chainat のOkphra Surabodhin... Pradaeng Senat Khwa (右局) の所管トナ。(中略) M. In のOkmuang Intraburi Pradaeng Senat Khwa (右局) の所管トナ。(中略) M. Phrom のOkmuang Phrombu-

ri Pradaeng Churathap Sai (左局) の所管トナ。(中略) Singhburi のOkphra Yisan Songkhrum. Pradang Chulathap Sai (左局) の所管トナ。(中略) Lopburi のOkphra Pichainarong. Pradeng Senat Khwa (右局) の所管トナ。(中略) M. Uthaithani のOkphra Pichaisunthorn. Pradaweng Chulathap Sai (左局) の所管トナ。(中略) M. Manorom のOkphra sssissitthikhan(原キリストに所管官庁名を欠く。) M. Ang Thong のOkphra Wisetchaichan. Pradeng sanphat Kwa (右局) の所管トナ。(中略) M. Sawankhaburi のOkphra Sawankhaburi. Pradeng Chulathap Sai (左局) の所管トナ。(中略) Kanburi のOkphra Pichai Phakdi Pradeng Inpan-ya Sai (左局) の所管トナ。(中略) M. Saiyok のOkmuang Phonkhaburi Pradaeng Inpan-ya Sai (左局) の所管トナ。(中略) Suphanburi のOkphra Sunthon Songkhrum. Pradeng Chulathap Sai (左局) の所管トナ。(中略)

ri Pradaeng Churathap Sai (左局) の所管トナ。(中略) Singhburi のOkphra Yisan Songkhrum. Pradang Chulathap Sai (左局) の所管トナ。(中略) Lopburi のOkphra Pichainarong. Pradeng Senat Khwa (右局) の所管トナ。(中略) M. Uthaithani のOkphra Pichaisunthorn. Pradaweng Chulathap Sai (左局) の所管トナ。(中略) M. Manorom のOkphra sssissitthikhan(原キリストに所管官庁名を欠く。) M. Ang Thong のOkphra Wisetchaichan. Pradeng sanphat Kwa (右局) の所管トナ。(中略) M. Sawankhaburi のOkphra Sawankhaburi. Pradeng Chulathap Sai (左局) の所管トナ。(中略) Kanburi のOkphra Pichai Phakdi Pradeng Inpan-ya Sai (左局) の所管トナ。(中略) M. Saiyok のOkmuang Phonkhaburi Pradaeng Inpan-ya Sai (左局) の所管トナ。(中略) Suphanburi のOkphra Sunthon Songkhrum. Pradeng Chulathap Sai (左局) の所管トナ。(中略)

ri Pradaeng Churathap Sai (左局) の所管トナ。(中略) Singhburi のOkphra Yisan Songkhrum. Pradang Chulathap Sai (左局) の所管トナ。(中略) Lopburi のOkphra Pichainarong. Pradeng Senat Khwa (右局) の所管トナ。(中略) M. Uthaithani のOkphra Pichaisunthorn. Pradaweng Chulathap Sai (左局) の所管トナ。(中略) M. Manorom のOkphra sssissitthikhan(原キリストに所管官庁名を欠く。) M. Ang Thong のOkphra Wisetchaichan. Pradeng sanphat Kwa (右局) の所管トナ。(中略) M. Sawankhaburi のOkphra Sawankhaburi. Pradeng Chulathap Sai (左局) の所管トナ。(中略) Kanburi のOkphra Pichai Phakdi Pradeng Inpan-ya Sai (左局) の所管トナ。(中略) M. Saiyok のOkmuang Phonkhaburi Pradaeng Inpan-ya Sai (左局) の所管トナ。(中略) Suphanburi のOkphra Sunthon Songkhrum. Pradeng Chulathap Sai (左局) の所管トナ。(中略)

ri Pradaeng Churathap Sai (左局) の所管トナ。(中略) Singhburi のOkphra Yisan Songkhrum. Pradang Chulathap Sai (左局) の所管トナ。(中略) Lopburi のOkphra Pichainarong. Pradeng Senat Khwa (右局) の所管トナ。(中略) M. Uthaithani のOkphra Pichaisunthorn. Pradaweng Chulathap Sai (左局) の所管トナ。(中略) M. Manorom のOkphra sssissitthikhan(原キリストに所管官庁名を欠く。) M. Ang Thong のOkphra Wisetchaichan. Pradeng sanphat Kwa (右局) の所管トナ。(中略) M. Sawankhaburi のOkphra Sawankhaburi. Pradeng Chulathap Sai (左局) の所管トナ。(中略) Kanburi のOkphra Pichai Phakdi Pradeng Inpan-ya Sai (左局) の所管トナ。(中略) M. Saiyok のOkmuang Phonkhaburi Pradaeng Inpan-ya Sai (左局) の所管トナ。(中略) Suphanburi のOkphra Sunthon Songkhrum. Pradeng Chulathap Sai (左局) の所管トナ。(中略)

- M. Sisawa 〇 Okphra Sisawat-buri. Pradaeng Senat Khwa (右局) の所管とす。
- M. Nakhon chaise Okphra Sunthon buri (原テキストに所管官庁名を欠く。)
- M. Ratburi 〇 Okphra Amarin …… Pradaeng Chulathap Sai (左局) の所管とす。
- M. Chachoengsao 〇 Muang Wi-set… Pradaeng Senat Khwa (右局) の所管とす。
- M. Nakhon Nayok Okphra Phibun Songkram. Pradaeng Senat Khwa (右局) の所管とす。
- M. Prachinburi 〇 Okphra Uthaithani. Pradaeng Chulathap Sai (左局) の所管とす。
- M. Nonthaburi 〇 Phra Nonthaburi … Pradaeng Inpan-ya Sai (左局) の所管とす。
- M. Tha Chin Phra Samutsakhon (原テキストに所管官庁名を欠く。)
- M. Maeklong 〇 Phra smutsong-khram (原テキストに所管官庁名を欠く。)
- M. Pak Nam 〇 Phra samut ph-rakan (原テキストに所管官庁名を欠く。)
- M. Chon 〇 Phra Chonburi. Pradaeng Inpan-ya Sai (左局) の所管とす。
- M. Prantburi 〇 Phra Prantburi. Pradaeng Inpan-ya Sai (左局) の所管とす。
- M. Kui 〇 Okphra Phichai-pakdhi. …… Pradaeng Inpan-ya Sai (左局) の所管とす。
- M. Rayong 〇 Okphra Rachaphakdi. …… Pradaeng Inpan-ya Sai (左局) の所管とす。
- M. Banglamung (原テキストに国主の欽賜名、所管官庁名を欠く。)
- M. Tha Rong 〇 Phra Si Samoratarana. …… (原テキストに所管官庁名を欠く。)
- M. Bua Chum 〇 Phra Nakhon chaisin. …… (原テキストに所管官庁名を欠く。)
- M. Kampran 〇 Phra Chan (原テキストに所管官庁名を欠く。)
- M. Chai Badan (原テキストに国主の欽賜名、所管官庁名を欠く。)
- 首都にあるところの Mahathai, Kralahom および Kromathai に属する第四級国における

る Sakdina は以下のとおり。すなわち、

Chao Muang は 田三〇〇〇。(後略)

石井先生は、地方国の級別分類を表にし、また水系別に整理した地図を作成された。表1、地方国の級別分類と地図1をご覧いただきたい。

しかし、この地方官位階法は何年頃のアユタヤー地方行政を記したものであるのか？

そんなこと言って、前に書いたではありませんか、戊年の1468年に制定されたとしたい…。

そうですね。ですが……ここからがアユタヤーの歴史資料の難しいところなのです。

● レヌカーの疑問

あの資料……というところ、石井米雄先生の論文から引用させていただいた「地方官位階法」本文であるが、素人の単純な目で読んで、考えると様々な疑問が湧いてくる。例によって、レヌカー式にアット・ランダムに疑問を列挙していきます。まず、第二級国にあげられて

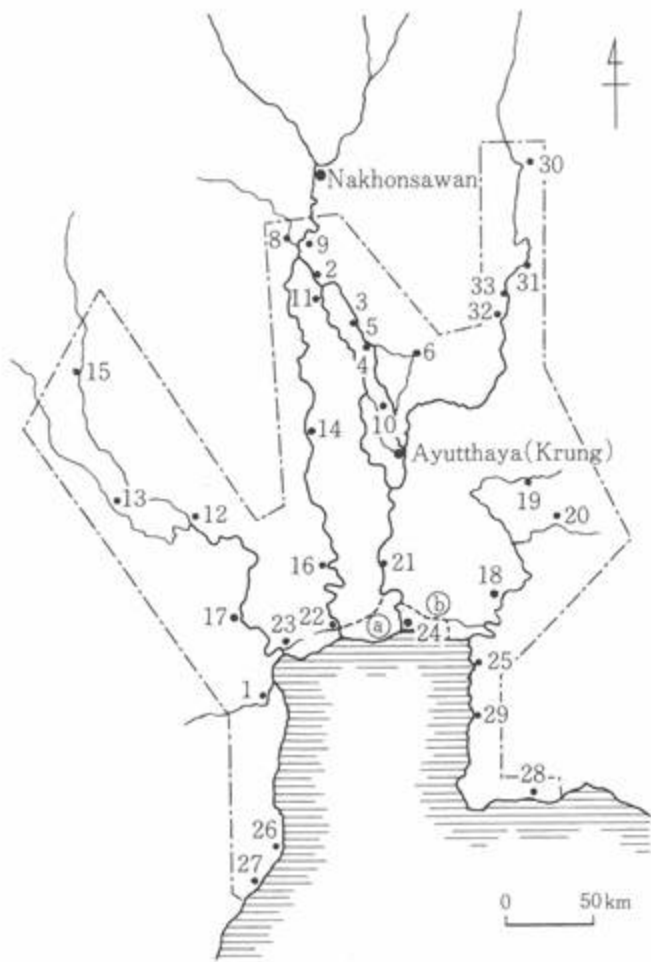
いるナコンラーチャーシマーですが、1468年にもう存在したのですかね、あの都？

6世紀頃からモン族の環濠都市が幾つか形成され、それに西漸するクメール文化が重なったのが9、10世紀。花めうがの花原の写真を載せた本稿(7)「クメールの西漸」(2013年10月号)を思い出してください。

その頃の遺跡はナコンラーチャーシマー県も南の山間地のラムタコーン川畔か、クメール大平原を望むダンレク山脈上に残っている。現在のナコンラーチャーシマーの都は当時の中心地スーンヌーン郡あたりから、およそ40キロ北上した地にナラーイ王の頃、17世紀のつくりとダムロン殿下が書いていらっしやいませがね。

もちろん、アユタヤ王朝年代記はどの版も、南や北については書いても、東北部については、15世紀の記事では触れていない。それが急に、この法律の中で二級国(MUANG THO)として現れるのは、まったく唐突である。

第三級国(MUANG TREE)は



【地図1】

表1 地方国の級別分類	
国名	
第1級国	1. M. Phitsanulok 2. M. Nakhon Si Thammarat
第2級国	1. M. Sawankhalok 2. M. Sukhothai
	3. M. Kamphaeng Phet 4. M. Phetchabun
	5. M. Nakhon Ratchasima 6. M. Thanao
第3級国	1. M. Phichai 2. M. Phichit
	3. M. Nakhon Sawan 4. M. Chanthabun
	5. M. Chaiya 6. M. Phattalung
	7. M. Chumphon
第4級国	1. M. Phetchaburi 2. M. Chainat
	3. M. In(thaburi) 4. M. Phromburi
	5. M. Singburi 6. M. Lopburi
	7. M. Saraburi 8. M. Uthaithani
	9. M. Manorom 10. M. Ang Thong
	11. M. Sawankhaburi 12. M. Kanburi
	13. M. Saiyok 14. M. Suphanburi
	15. M. Sisawat 16. M. Nakhon Chaisi
	17. M. Ratburi 18. M. Chachoengsao
	19. M. Nakhon Nayok 20. M. Prachinburi
	21. M. Nonthaburi 22. M. Tha Chin
	23. M. Mae Klong 24. M. Pak Nam
	25. M. Chon 26. M. Pranburi
	27. M. Kui 28. M. Rayong
	29. M. Banglamung 30. M. Tha Roeng
	31. M. Bua Chum 32. M. Kampean
33. M. Chaibadan	

【表1】地方国の級別分類

この環濠都市跡から出土したドヴァラヴァデー、クメールの逸品は遺跡内の寺院に保存され、今はインブリー国立博物館になっていきます。その隣のムアン・シンブリーはシンブリー県庁所在地。アユタヤの

首をかしげながら読んで、流すとして、あんぐり口を開けてしまつて、先へ読み進むのが難しいのが、第四級(MUANG CH-ATAWA)の国々である。

まず、ですよ。最初から3番目に挙げられているムアン・インと言ったら、中部タイのインブリーでしょう。今はシンブリー県に属する郡です。そ

王位に着く前に行商隊の隊長であったウー・トーン王がみつけたという金棒を芯にしたプラノン・チャクシーという寝釈迦像で有名な、近世の都。今流行りというには遅すぎますが、リーベルマンの言葉で言えば、early modernの都跡です。

シンブリーのナー・プラメーン寺、ソーン・ピーノーン寺にはスコタイ美術、モン美術、ロップブリー美術が渾然とした漆喰仏像が残されています。

14世紀から15世紀にかけては、チャオプラヤー河流域のearly modernの都市をアユタヤの王子たちが治めていました。ロブリー、サンカブリー(Sankhaburi)、スパンプリーの名は年代記でおなじみです。

ロブリーについては本稿(9)「クメールの橋頭堡ロブリー」で(2013年12月号)語りました。本稿(22)(23)の「初期アユタヤにきらめく群像ロブリー王とスパンプリー王(1)(2)」(2015年2月、3月号)もその続きです。スパンプリーについては(24)(25)の「パグアの世界

(1)(2)」(2015年4月、5月号)をご参照ください。

これらの都はまた、かのチット・プーミサクが、『アユタヤ以前のチャオプラヤー流域の社会』において、情熱を込めて語った地域にあります。本稿(14)アユタヤ・シー・ラマーテーブナコン(1)(2)(2014年5、6月号)をお読み返してください。

アユタヤ成立前に繁栄していた、アユタヤ成立後も、14世紀半ばから15世紀半ばまで、アユタヤの王子たちが治め、戦略的都市とされていたムアン群が、50年経たずして、1468年制定の法律でいきなり第四級のムアンに級付けされてしまふのは、おかしくないですか？

法律の制定された1468年と言え、トライローカナート王の治世も末期ですが、それからわずか40年あまり前、ナクリンティラート王は内輪もめで弱くなったスコタイを睨んで、息子たちを一族の出身地スパンプリー、ノイ川辺の要地サンカブリーとチャイナート(ピサヌローク)に配置しました。父王が逝去すると、スパンプ

リーにいたアーイ・プラヤー（第一王子）はサンカプリーにいたイー・プラヤー（第二王子）とアユタヤーの王位をかけて象上の一騎打ちで闘い、合果てます。

第二王子のいたサンカプリー（Sankhaburi）の名が石井先生の地方国の級別分類表にあります。しかし11番のサワンカプリー（Sawankhaburi）がそれにあたるのでしょうか。11のムアンの位置としてノイー河畔に記された地も現在のシンブリー県サンカプリー郡のそれと間違いありません。

二人の兄王子が死んだ後、チャイナートにいた第三王子サーム・プラヤーが請われて、アユタヤーの王位についたのは推定1424年。その経緯は本稿(34)(35)「ナクリンテイラート王と3人の息子(1)(2)」をお読みください。

● 論拠の証拠

トライローカナート王制定とされる地方官位階法の級別分類が、1424年という年代とそぐわないという話をしてきた。

今度はそれを論拠をあげて、具体的に示そう。まず第一は、

石井先生の訳された地方官位階法にサワンカプリー（Sawankhaburi）と記されているサンカプリー（Sankhaburi）の古刹マハタート寺に残る「ナーガ上の仏陀像」である。（写真1）砂岩製の仏像は、その凶像、作蔵の特徴から、early modern 時期の作と考えられる。この古都は1424年当時、アユタヤーの第二王子が治めていたとされるが、この仏像がその頃にこの都で作成されたと考えても、美術史上、矛盾は生じない。

これほどの美しい仏像で、図像はクメールであるが、体のつくりといい、お顔の表情、衣や冠の飾りはクメールではない。現地風というか、チャオプラヤ一河流域の風である。冠の飾りは山向こうのビルマの影響も見られると著者はかつて記した。これだけの像を寄進する在家がいて、マハタートと名づけた寺がある地が第四級の都になったのは、この像が作られた頃ではないであろう。もつとずつと後世で、戦火で都が焼かれ、壊

され、聖像が隠された後である。ろう。

仏像は静かに、しかしはつきりとご自分を生んだ時代と社会を語っている。

しかし、著者はかねてから、この仏さまが好きで、何度もこの寺には通っている。本稿にも何回となく、この仏像について書いている（本稿34ご参照のこと）。

自分の好きな方に引張っていくと言われるのも心外であるので、次に新しい証拠をあげよう。今まで、記したことのない話である。

地方官位階法で同じく四級の都とされたspanpryであるが、古都の右岸に立つ壮麗なマハタート仏塔（写真2）は1468年制定「地方官位階法」の矛盾を示す金字塔である……と著者は思う。

タイの古都には、マハタート（偉大なる舍利）仏塔と銘された仏塔があつて、タイ全国でも二本の手指にあまる数のマハタート仏塔がある。

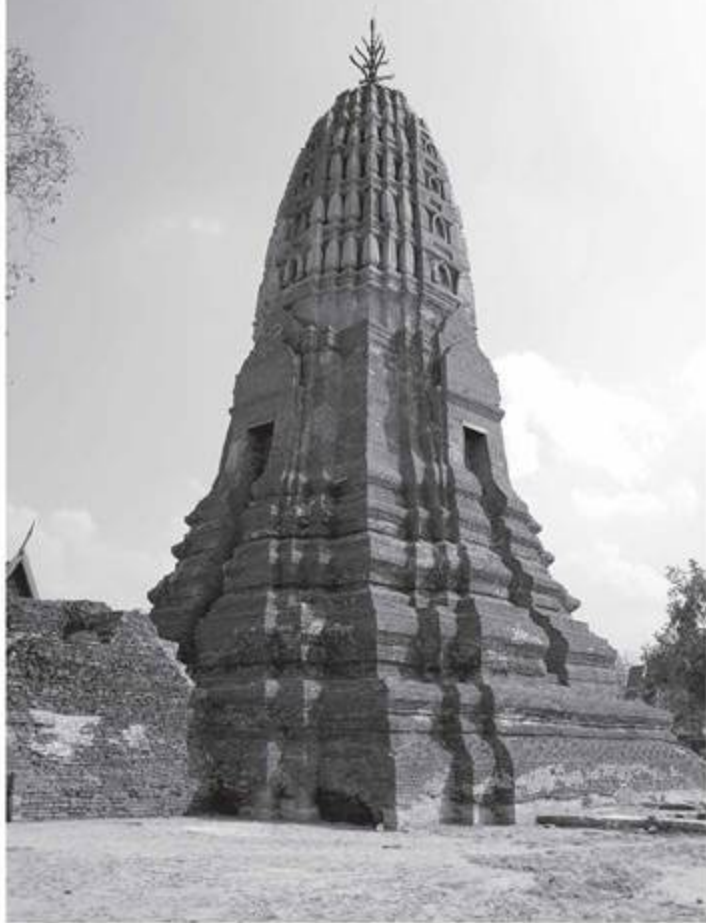
古都spanpryのマハタート仏塔は、正式にはポロム・マハタート仏塔と固有の名で呼ば

れている。ここからは、1910年代に金板が発掘された。その金板はその後行方不明になったが、亡き父王の徳を讃える王の碑文は写され、解説されている。その王が誰で、子が誰か、諸説があるが、ナクリンテイラート王とその息子サーム・プラヤー王子の説が強く、early modern におけるspanpryの重要性を語るとされている。なにぶんにも、証拠の金版自体が紛失してしまっているのが残念である。

末広がりの流線型塔のかたちも、アユタヤーの仏塔発展史の中で建設年代を限定推定できるが、これもね……写真から分かるように修復のエネルギーの跡がすさまじい。

● ノンタブリーと他の水路の都

石井先生は第四級国一覧表について、ノンタブリーをあげ、「本テキストの原形が成立した一四六六年にはまだ存在しておらず、したがってこれが後世の付加であることが明瞭であるものもある」（p146 前掲書）とされている。



【写真2】古都の右岸に立つ壮麗なマハタート仏塔

分らない。分らない。
もつと、本を読んでみるか：
…というわけで、田邊繁治氏の
「Chao Phrayaデルタの運
河開発に関する一考察（一）」

— Ayutthaya朝より Ratana-
kosin朝四世王治世ま
で」（東南アジア研究11巻1号
1973年6月）を読んだ。20
年前以上の記憶をたどって探し
た研究報告を一夜のうちに入手
することが出来たのは、故桜井
由躬雄教授が著者に恵与くださ
った「東南アジア研究」創刊号
からのあゆみ— 京都大学東南

アジア研究所創立40年記念D
VD 2005年10月のおかげ
である。故教授をしのびつつ、
深く感謝する。

田邊教授は記している。

「19世紀末葉から今世紀にかけ
ての体系的灌漑・排水事業の展
開は、それに先行するデルタの
伝統的な運河開発を必然的な前
提としたのであり、それを捉え
るとらえることなしに運河開発
による地域の変貌を国民経済の
発展過程の中に正しく位置づけ
ることはできないと考える。西
欧植民地勢力の外圧を直接的契

機としてひきおこされたタイ社
会の変動は、それに対応する主
体的諸条件の検討によって解明
されねばならず、国家による生
産基盤の整備としての運河開発
もそのような視点から検討する
必要があるだろう」（p16）

いとも高らかな、希望と展開
を期待させる文である。教授は
従来の研究のメリット、デメリ
ットを列挙され、さらにこう述
べられている。

『農業省史』 Ruang Prawat
Kasuwang Kasettra thi-
kan (1st. ed. 1910, 2nd.
Ed. 1941 A. D.) の中におい
て Ayutthaya朝以来、五世
王治世にいたる主要運河記事が
簡潔に整理されている。典拠と
したが本史料は、主として、王
朝年代記、四世王、五世王治
世の法令などであるが、年次
や運河規模、耕地面積などを
示す数値に誤りが多く、無批判
的な史料の採択にもとづく混乱
が認められ、その利用にあたっ
ては根本史料に立ち返って検
討する必要がある。……その
ような基礎的作業の欠如と、不
適格な地名比定が認められる」

1973年といえば、田邊教
授はまだ30代であられたろう。
俊英な学徒にして、学生運動の
リーダーとして名を馳せた若き
日の教授の意気が感じられる。

1975年であったか、結成
間もないバンコク国立博物館日
本語ガイドグループ主催の講演
会に田辺先生をお招きして講演
していただいたことがあった。

「北タイの伝統的灌漑・フ
アイ」についての講義の内容も
興味深かったが、それにもま
し、少しニヒルな白哲の青年の
風貌は、聴衆であった駐在夫人
たちに強い印象を残した。その
時の仲間に会うと、今でも話題
に上る。

著者は当時そのグループのリ
ーダーであったので、誤解を恐
れて記すが、グループのメンバ
ーは田邊教授のフアイイについ
ての講義を理解した。その後、
皆でスコータイに旅した時、古
都の北東を流れるヨム川から運
河沿いに設けられたフアイイを
見つけ、「これが田邊先生が話
されたフアイイね」と感激した
ことを思い出す。それも40年近
い前の話である。

連載 89
バンコクの
日本人

在タイ10年の明治の農業技師 横田兵之助 (6)

早稲田大学アジア太平洋研究科教授
村嶋 英治

第3代シヤム公使 吉田作弥の前歴(続)

吉田作弥(1859-1929)は、16歳年長の郷土(熊本)の先輩である井上毅(1843-1895)から薫陶を受けており、1890年3月に刊行したドイツ語の博士論文『日本における国法と封建制度の史的発展』では丸一頁を使って、内閣法制局長官井上毅への献辞を書いている。

井上毅は、近代日本国家の骨格となった明治憲法や教育勅語などの起草者として知られる、制度作りの専門家である。欧州の近代哲学に興味を持っていた吉田が、博士論文のテーマに畑違いの日本法制史を選んだのは、井上毅の徳意によった可能性もある。勿論、当時の欧州では知られていない日本のことを書けば、比較的容易に博士論文として認められるという便宜的

な考慮もあつたものと思われるが。

吉田は、1889年11月にロシアのペテルスブルグ公使館に転勤となり、1893年5月の帰朝までの3年半、同公使館に交際官試験として勤務した。吉田は帰国と同時に、次の読売新聞の記事に見るように、当時伊藤博文内閣の文部大臣であつた井上毅(文部大臣在任1893年3月7日-94年8月29日)の文部大臣秘書官に就任した。迅速な就任から見て、井上毅に秘書官就任を請われて帰国したものとと思われる。

文部大臣秘書官の更迭、文部大臣秘書官木場貞長氏は昨日文部書記官に転任し而して其後任は目下册朝中なる露国在動交際官試験吉田作弥氏に任命ありたりといふ尤も吉田氏は元 井上「毅」大臣の薫陶を受けたる人にて交際官中にて頗る敏腕家の聞えある人なりと聞けり (読売新聞1893年5月5日)。

ところが、吉田は半年余りで大臣秘書官を辞してしまつた。井上毅文相は、1894年3月30日に高等師範学校卒業生を官邸に招いた際の演説で、吉田に言及して曰く、

余の朋友であるが、此の間まで文部省に奉職して居つた吉田作弥氏が、埃太利「オーストリア」で名高いスタイン氏に面会して、学問したいと言ひ入れたが、其の時、スタイン氏が何を学問したいかと問ふに、答へて哲学を学びたいと言つたらば、スタイン氏は返答もせず、近世歴史を讀め、東洋の地図を見よと言ふた、是は親しく吉田氏の話であるが、此の話は思ふべきことに考へる、スタイン氏はあちらでも、随分理論家と謂はれる人である、然るに歳少い日本人が、哲学を学びたいと言つたことが氣に喰はない、近世史を讀み、東洋の地図を見て感慨せよとの意を示した (井上毅傳記編纂委員会『井上毅傳 史料篇第五』、國學院大學図書館、1975年、450頁)。

スタインとは、ウィーン大学政治経済学教授のシュタイン(Lorenz von Stein、1815-1890)のことである。大日本帝国憲法制定準備のために、1882年に欧州憲法調査に伊藤博文らが派遣されたが、伊藤等はシュタインから2ヶ月に亘つて講義を受けた。シュタインは当時の欧州の社会運動や社会主義思想なども研究していたが、日本の実状に照らして日本には普通選挙や政党政治は不適であり、国家が社会改革を指導すべきであると説いて伊藤等に大きな影響を与えた。

吉田が何故短期間で、井上文相の秘書官を辞したかは判らないが、井上の上記演説では、後輩の吉田作弥を朋友と呼び、また吉田から聞いた話を援用していることから見て、井上と吉田の関係は吉田が秘書官を辞した後も依然良好であつたと思われる。

吉田は、明治27年の内閣官報局『職員録(甲)』によれば、第三高等中学校の教授(年俸1600円)となっている。同中学校は1894年(明治27年)6月23日に高等学校令により、第三高等学校に改組された。第三高等学校は、専門学部(法学部、医学部、工学部)のみを置く学校として発足した。明治28、29、30年の『職員録(甲)』には、吉田は、第三高等学校教授、法学部主事と記載されている。

ところが、1898年(明治31年)4月9日付けで、第三高等学校教授吉田作弥は公使館二等書記官(高等官四等)に任じられ、オーストリア在勤を命じられた(朝日新聞1898年4

月12日、13日)。吉田が第三高等学校教授から、外交官に復帰した理由は不明である。但し、1897年6月に京都帝国大学が新設されたことに伴い、第三高等学校は、大学予備教育機関に性格を変更され、吉田の所属した法学部などの専門学部は廃止されたことに関係があるのではないかと推測される。

吉田は1898年10月には、一等書記官に昇進した。翌1899年2月1日現在の明治32年の『職員録(甲)』によれば、吉田は、オーストリア公使館の「二等書記官 四等三級 正六、勲六 吉田作弥」と記載されている。外務省大臣官房人事課大

正二年外務省年鑑』によれば、吉田は、1900年11月にオランダ公使館の一等書記官に異動となったが、8ヶ月ほどした翌年6月には、再度オーストリア公使館の一等書記官に戻り、1904年9月までこの職にあった。

要するに吉田の第2回欧州勤務は、6年間をオーストリアのウィーンで過ごしたことになる。注目すべきことは、吉田の後任シヤム公使となる西源四郎が、1899年11月から190

9年12月まで10年間に亘ってオーストリア公使館(後大使館)に二等書記官、次いで一等書記官として在勤していることである。吉田と西は、ウィーン公使館で6年間を共にしたのである。

1904年9月に帰国命令により外務省に戻った吉田は、3年間に亘って、位階、勲等、給与も変わることなく「公使館一等書記官 三等一級 従五、勲五 吉田作弥」として、臨時外務省の事務に従事した。具体的にどのような事務に従事したのかは、新聞の報道もなく不明である。当時の規則では、3年間待命であると、自働的に免官となったが(第2代目シヤム公使松方正作は、3年間待命の後免官となった)、吉田の場合は、待命ではなく「臨時外務省の事務に従事」したので、首はつな

がった。
1908年4月に入ると、俄に吉田の人事が新聞紙上に報道されるようになった。4月15日の朝日新聞は、外務省の「通商局長の後任は公使館一等書記官吉田作弥氏若くは倉知外務参事官之を



拜するに至るべし」と書いた。同年6月10日の朝日新聞は、吉田はフランス大使館の参事官候補であり、「暹羅、智利の両公使は飯島亀太郎、能勢辰五郎、宮岡恒次郎三氏の内より其任命を見るべく二十日前後に発表する由」と報じた。一方、同じく6月10日付けの読売新聞は、外務省の6ポストの人事に関し、「其の候補者として目せられ居るは宮岡恒次郎氏の暹羅国公使、松方正作氏の仏国大使館参事官、国府寺新作氏の露国大使館参事官、吉田作弥氏の埃国大使館参事官、市采政方氏の伊国大使館参事官等にして智利国公使には能勢辰五郎、飯島亀太郎両氏の中より任命せらるるに至るべしと云ふ」と報じた。

報道では、宮岡恒次郎のタイ公使任命が有力視されていた。しかし、6月18日付けで、「公使館一等書記官従五位勲四等吉田作弥」が「任命全権公使(二等)暹羅国駐劄被仰付」された(読売新聞1908年6月19日)。

満49歳の吉田作弥は、1908年7月29日に横浜解纜の加賀丸で栄子夫人を伴うことなく単身赴任した。吉田が持参してタ

イ国王に捧呈した、天皇の信任状には、1908年7月22日付けで松方正作前公使の解任と吉田作弥新公使の任命が記されていた(タイ国立公文書館 www.dia.go.th)

1908年半ば、日本の在外大使館は、大使館が英、米、仏、独、伊、奥、露の7ヶ国、公使館が清、オランダ、メキシコ、シヤム、ブラジル、ベルギー、スペイン、スウェーデンの8ヶ国に存在するに過ぎず、吉田にとつて在シヤム特命全権公使任命は栄誉であったはずである。また、吉田と同格のキャリアを歩み、吉田の公使任命時には、同じく外務省の待命一等書記官であった国府寺新作(1857-1929)のように、公使になれないまま依願免官となった者もいる。吉田がシヤム公使に任命されたことは、幸運であると思われるのだが、タイに赴任した吉田は目立った働きをすることもなく、どうして事勿れ主義に徹することになったのだろうか。

バンコクは左遷地?

タイの公使館への異動を、左遷だと受け取る不心得者の外務官僚は少なからず存在していた。本誌2014年8月号で紹介したが、1922年11月13日に、在暹(シヤム)特命全権公使矢田長之助は、外務大臣伯爵内田康哉に宛て、「在暹帝国公使館サーピス改善に関する卑見」と題した、長文の意見具申を行い、その冒頭で次のように述べた。

当館は従来閑却に閑却を加へられ稲垣公使在任時代を除いては殆んど其存在をすら忘れられたるやの観あり殊に近年「年々」当館は伝統的に一種の左遷地を以て看做され来り当館在勤を命ぜられたる者がその全部と迄は言はざるも殆んど大多数不平と不満を抱懐せんは否む可らざる事実なり 由来外務省には欧米在勤者を利ける「きけもの」扱ひにし当館等に勤務する者を目して田舎巡り

と呼ぶの習例を馴致し或は当館在勤の命令を以て辞職の間接懲罰と感觸する者ある亦強ち咎む可らざる状態に在りき 如斯は当事者自身が時代の進展に盲目なるの致す処而して帝国外交の刷新上最も浩嘆すべき事実なり

由来青年外交官が徒らに欧州勤務に憧憬し国交及経済的見地より極めて重要な新意義を有する暹羅は言はずもがな進んで支那各地南洋印度等に在勤せんとする勇氣ある者比較的稀少なるやに観測せらるるは実に由々敷精神上の墮落にして此墮落を救済せんが為には上局は宜しく従来の陋習を一擲し当館等に対する閑却的態度を改め当館の地位と權威とを向上せしめ以て従来の誤解と謬想を一掃するに付何等剗切「がいせつ」なる方法を講ぜらるること刻下の急務なりと信ず (外務省記録)



6.1.2/76-1「在外帝国公館関係雑件(在亜細亞南洋支那各館)」。)

第6代シャム公使の矢田と稲垣初代公使との間には、松方正作、吉田作弥、西源四郎及び政尾藤吉の4公使しか存在しないから、矢田の言うバンコクに左遷され不平不満を抱懐した者が公使だとすれば、外務省子飼いの松方、吉田、西の3名以外にはないことになる。

また、矢田は「青年外交官が徒らに欧州勤務に憧憬し、シャムを顧みないと述べているが、これについては、1903年に1年ほど在タイ公使館の二等書記官を務めた小松緑(1865-1942)の好例がある。本誌2014年6月号で紹介したように、小松は5世王が在タイ日本人たちに共同墓地を与えることを認めたにも拘わらず、現地視察には全く足を運ばず、一方で、タイ政府が自分に叙勳するように頑張った御仁だが、在米国公使館(高平公使)二等書記官から欧州への異動を希望したにも拘わらず、シャムへの異動となったことを左遷であった

として次のように書いている。三九 酒と女の訓戒暹羅への左遷高平「小五郎」公使の推薦で、筆者は少くとも伊太利辺へ行けることと思っていた。

然るに、意外にも突然帰朝命令が来た。この時、外務大臣は加藤高明から小村寿太郎に代っていた。

高平公使は、衷心から筆者に同情を寄せたらしく、

「どうして欧州行が聴かれなかつたのであらう。」

と不思議がられた。

しかし筆者としては、一日も早くワシントンへ去りたかつたので、すぐ帰朝することが出来れば、なほよいと思つた。

いよいよ東京に帰つて、本省に出頭すると、小村外相は珍田「捨巳」次官と同席で、

「今度稲垣暹羅公使が急に帰朝することになつたので、後任公使の確定するまで、暫く代理公使として行つてくれたまへ。」

と言ひ渡され、更に言葉を改め、

「君の技倆は何人も認めるが、チト酒と女が過ぎるそうだ。少し注意するがよからう。」

と追け加へられた。

外の人ならイザ知らず、その道の豪の者として一世に隠れもない小村、

珍田両大家から酒と女の御意見を頂

戴した時、筆者はあぶなく噴飯(ふきだ)しさうになつたが、強ひて弁解する必要を見出さなかつたので、謹んで御訓示を守るべき旨を答へて、そのまま引下つた。

その頃、筆者を鼻唄にしてくれた山座「圓次郎」政務局長の話に拠ると、

高平公使は公文で筆者の欧州転任を推薦しながら、別にその親友杉村

「澗」通商局長に私信を送り、筆者が自暴酒をあほつて遊里に流連(いつづけ)した醜態を細々と報告した

さうで、その私信が杉村局長から小村外相に差出されたといふことであつた。

酒と女に関する外相の訓示と暹羅左遷の由来が、それで漸く判つたのである。

日露戦争が勃発した時に、筆者は暹羅から呼び返されて、本省に勤めることになつた(小松緑「春秋」と含雪公、学而書院、1934年、113-114頁)。

小松は、酒と女癖のために

シャムに左遷されたと書くばかりで、タイ在勤中にどんな仕事をしたかについては、一言も書

いていない。

小松は、「今度稲垣暹羅公使が急に帰朝することになつたので、後任公使の確定するまで、暫く代理公

使として行つてくれたまへ」と言

われたと書いているが、これは、

稲垣満次郎辨理公使が、1903年4月1日にバンコクを發つて4月23日に東京に帰着した時のことである。結局、シャム公使の更迭はなく、稲垣が同年10月8日に特命全權公使に任じられ、10月16日に東京を發ち、11月10日にバンコクに戻つてきた。

使として行つてくれたまへ」と言

在タイ日本国大使館HPの誤り

ついながら書いておくと、在タイ日本国大使館のホームページ中、「大使館案内」の「歴代大使リスト」には、稲垣が辨



理公使から特命全権公使に昇任した時期が、間違つたまま長らく放置されている。国立国会図書館サーチに「稲垣満次郎」を入れて検索すると、1903年10月9日の官報(6083号)がヒットし、その官報表紙の裏(170頁)に、明治36年10月8日付けで「任特命全権公使 辨理公使従四位勲三等稲垣満次郎」と明記されている。稲垣が辨理公使から特命全権公使に昇任したのは、1903年10月8日であることは一目瞭然である。

ところが、在タイ日本大使館の上記「歴代大使リスト」には、稲垣が特命全権公使に任命された日を、1899年11月19日と誤記している。この誤記は、外務省人事課の記録が誤っていることによるものようである。例えば、外務大臣官房人事課「外務省年鑑 貳」1937年、51頁には、稲垣満次郎は弁理公使には1897年3月31日、特命全権公使には1899年11月19日に任命されたと記されているからである。

筆者は、7、8年前から、在

タイ日本国大使館HP上の誤記を指摘して来たのだが、一向に修正されない。本省人事課の記録の方が官報より正しいとでも言うのだろうか。官報でご確認の上、早急に修正して頂きたいものである。

さて、小松緑の経歴を見ておく

と、小松緑は自著『偉人奇人』(学而書院、1934年)に「子(ゲツキヨウ、ぼうふら)伝」(同書、213-287頁)と銘打って、自分の生い立ちを載せている。それによると、彼は会津藩の貧乏武士の長男として1865年に生まれた。明治になって父は東京で巡査に就職した。緑はアメリカに留学したいという大志をもっていたが、父親の安月給に頼ることはできず、まず英学を学ぶために、1878年に慶應義塾に入学した。更に、洋行費用を作るために1881年に慶應義塾を中退して、電信学校に入り半年研修を受けた後、電信技手に採用され名古屋電信局、次いで桑名、横浜で勤務した。横浜で遊里の味を覚え、

貯金していた渡航費用を費消しただけでなく多額の借金を負い、給料まで差し押さえられて、免職となつてしまった。

運良く横浜で英語の家庭教師を頼んでいた米人家族の世話で、1887年に米国に渡航。サンフランシスコの家庭に住み込み、学僕として働きながら、高校に学び、3年間で高校卒業。更に1年間学僕をして資金を貯めて、アイオア州立大学、更にエール大学で法学、プリンスストン大学院で政治学を学んだ。在米8年で、1895年に帰国し、一時明治学院等で教鞭をとつた。

同年、陸奥宗光外相の下で外務省大臣官房翻訳課の翻訳官に採用され、『職員録』によれば1895年-1899年は翻訳官、1899年には政務局も兼勤し、1900年から1902年は、在米国公使館の二等書記官として勤務した。シヤム在勤から、本省に戻った後、3年間連続して「臨時外務省の事務に従事する外交官」のまま過し、1906年に11年間勤めた外務省を去った。その後、明治三十

九年「1906年」、伊藤博文が韓国統監となるやこれに随行して外務部長となり、のち統監曾祢荒輔を輔けて韓国併合の事に当つた。次いで総督府外事局長、中樞院書記官長に進み、大正五年を以て官を辞した。以来専ら著述に従つたという(平凡社『新撰大人名辞典、第七巻』(1938年、230頁)。

三シヤを避ける？

第9代目シヤム公使として、1936年末から1937年前半に在勤した石射猪太郎(1887-1954)も、シヤムを左遷地視して、次のように露骨に書いている。

石射猪太郎が上海総領事であつた1936年の、

五月某日、本省からの電信に「矢田部公使の後任として貴官をシヤム公使にとの内議あり、諾否回電あれ」とあつた。総領事から公使に、は一応栄進ではあるが、この電信は、私には官歴の晩鐘と譬いた。擬せられた任地がシヤムだからである。

誰がいい始めたか、三シヤを避けるという言伝えが外務省にあつた。ギリシヤ、ベルシヤ、シヤムへの公

使は御免蒙り度いという意味なのだ。非衛生地であり、官歴の袋小路だからであつた。シヤムはわが多年の友好国だが、日本の外交大道からすれば横丁であり、公使のポストとしてはうば捨山であつた。過去においてこのうば捨山から娑婆へ更生した唯一（ママ）の例外は、後にブラジル大使になつた林久治郎氏だけである。そのシヤムにお前行かないかとの本省来電なのである。自分の寿命を読まれた気持であつた。

諾否回電あれとあるからには、拒絶の余地はあつたが、すぐ受諾を返電した。従来任地の選り好みをして、好いポストだけを掴もうとする或る人々の策動を噂に聞くことに、私はこれをいやしんでいた。人事当局からあてがわれた任地は、たとえ、望ましからぬものであつても、これに勇往するのが吏道であり、かくてこそ、外務機構の規律が保たれるのだとの持説が、いつしか私の頭に宿っていた。シヤム行きを断るのは、この持説の手前、私の潔しとするところでなかつた。

受諾の電信に対し、折返し私は帰朝命令を受取つた。事務の整理と、各方面とのお別れの行事に多忙な一ヶ月を通し、家族と共に上海を立つたのは、七月初めであつた。

東京に着くと、すぐシヤム公使を

拝命した。方々からお目出とうをいわれた。墓参に帰郷すると郷党の有志達は私を捉まえて、祝賀会をやらなければ承知しなかつた。私はほうほうの体で東京に引揚げて来た。自分ではうば捨山の公使の積りなのに、錦衣郷扱いをされるのがつらかつたのだ（石射猪太郎『外交官の一生』、読売新聞社、1950年、244-245頁）。

「三シヤを避ける」は、漢語の「三舎を避ける」をもじつたものであるが、石射の言うように「三シヤを避ける」という「言伝えが外務省にあつた」というのは眉唾である。何故なら、シヤムの公使館は、1897年開設と古いが、ギリシヤの公使館は1922年の開設、ペルシヤに至つては、1929年の開設であり、これから「言伝え」ができたとしても、1929年以降のことになり、石射が公

使に就任するまでに7年足らずしかない。「言伝え」ではなく、石射が創作したのではないだろうか。

なお、1936年半ばに、日本の大使館は11ヶ国、公使館は23ヶ国で、公使館の所在国は、欧州11ヶ国、南北米7ヶ国の外に、イラン（ペルシヤ）、アフガニスタン、エジプト、エチオピア、シヤムであつた。

筆者の学生時代の外交史の教授は講義で、石射の回想録は外交官が書いた回想録中、最も出色の作品であると賞賛していたが、現在読み返して見れば、本書には、終戦直後の世相に投じて、軍隊を悪者扱いしさえすれば免罪されるという立場から、

後付け的説明が所々に加えられているようで、取り立てて賞賛すべき作品とも思われない。

石射の回想録は、その後再刊され、また中公文庫でも3回も刊行されている。上記「三シヤを避ける」という話は、その後多くの著書でも引用されているので、今では人口に膾炙している。欧米コンプレックスの元外交官の軽口、俗吏の戯れ言が、タイの人々に無用の誤解を招く、とすればその罪は少なくない。



メナム句会 二〇一七年十一月句会

十一月十一日(土) 十五時半〜十八時

於・日本人会本館会議室

兼題 ▼ 柚子(ゆず) ▼ 朝寒 ▼ 神渡(かみわたし)

／ 当季雑詠 (投句 五句)

◆ 今月のエッセイと自選二句 (順不同)

お菓子を買った袋に「ユズ」味とタイ語で書かれていた。サバ(鯖)とかスシ(寿司)という日本語は、いぶん前から知られていたけれど、柚子なんて品のよい素敵な柑橘類が日本の名前で呼ばれるようになるとは。感慨深く、今月の兼題にしてみました。(美奈子)

生きてゐる理由は要らず神渡 イーブン美奈子
ロイカトン残火二つ三つありて

駅前には鳩集まりて朝寒し 岩田真之介
祈り深しクラトンの火の消えてより

朝寒や水遣る花の寡黙なり 浮田 恒夫
緋袴の右往左往す神渡し

柚子の香や止らなくなる国自慢 大口 堂遊
寝煙草の最後の服十三夜

神渡し浮棧橋の舳ひ舟 大口乃り子
柚子一つ貰ひて嬉し窓灯り

木漏れ日が大きく動く紅葉あり 嵯峨 春野

コスモスの残骸むなし落日かな

朝寒や厨のタイル光りけり 堀井 京子

婚礼の着物選びや秋の声

にきび面風雨に耐へし今年柚子 山本 良子

毬栗のこぼれ点々那須の里

大根を買って今夜は一人飯 藍原 光恵

友の庭たわわに実る柚子黄色

句会仲間、募集中!

初心者も大歓迎です。

今や多くの国々でも愛されている俳句(HAIKU)。タイでの日常を五七五にして、皆で楽しんでみませんか?

◆ 句会予定

十二月句会 十二月二十三日(土) 十四時〜

▼ 場所・日本人会本館会議室

▼ 兼題・クリスマス、古曆、桑の実(マルベリー)

二〇一八年一月句会 一月十三日(土)、本館

◆ 連絡先

幹事 山本良子

イーブン美奈子 〇九〇—九七〇—一一五六

Yoshiken@truemail.co.th
minakobar@gmail.com

バンコク短歌会

二〇一七年十一月例会

十一月二十六日（日）十七時十五分〜十九時十五分

パーソナルコンサルタント社

〈本または自由題〉

遺さざる美が天上へ聳え立つ火葬宮夜の光の

イーブン美奈子

紅葉する祖国の山河惚びつつ乾季の風に包まれてをり

大口乃り子

品格に関する本を読んでいるビール飲み飲み寝っ転がって

斎藤由利子

天の書にみんな記された吾が運命悩むことなし酌む もう一献

申人

いつかパパと一緒に行くあの土手もプラネタリウムもこの図書館も

そよ代

読み聞かせ輝く顔が見たくって次読む本をワクワク選ぶ

田辺晴名

捨てられぬテープだらけの日焼けし絵本『まっすぐまっすぐ僕は歩いた』

那須世子

二宮君「ながら読書」と見なされてもう校庭の何処にもいない

藤島みどり

火葬の儀の王朝絵巻の葎やぎの終の日いよよ悲しみ深く

森上美恵子

廃業の本屋の主人が変わらずに店の周りを掃除する朝

祐仙

学研のおばちゃん来てふるえたつ科学者だぞ色水セット

琉璃

バンコク短歌会は、原則として毎月第四日曜日の十七時十五分から例会を開いています。

詳しくは幹事の森上美恵子までご連絡ください。初めての方、大歓迎です。

楽しく賑やかな会ですのでお気軽にどうぞ。ご参加をお待ちしております。

電話 〇八九・八九一・一六八三 メール mickobkk@gmail.com

来タイ初年、日本人会の図書館にせっせと通い、一年で二百冊以上の本を読みました。今でも本は大好きで、猫を両脇に侍らせての就寝前の読書は至福の時間です。

タブレットの普及で新聞や文庫本の売れ行きが落ち込んで大変だとか——、でも、私は絶対紙派だわ。内容は勿論のこと、字体や紙質まで楽しめるのが読書の醍醐味だもの。

昔は幼稚園の入園試験に雑巾絞りがあったそうだけど……本のページが捲れない子供が出て来るんじゃないかとちょっぴり心配しています。（由利子）

【婦人部】ミニ講習会 すぐに作れる簡単リース ユーカリリースを作りました！

【文化部】クルンテーフ写真倶楽部 パタヤ撮影会

【文化部】女声コーラス・歌謡コーラス・ハンコク混声合唱団 音楽団体ジョイントコンサート開催

【文化部】タイを知る会 見聞会 「ポム先生によるクラトン作り」

【婦人部】ミニ講習会・すぐに作れる簡単リース

熊手恵里子

ユーカリリースを作りました！

講習会当日の朝、日本人会別館の入口を入ったとたん、ユーカリの優しい香りが漂ってきました。今回も松村素子先生をお招きしてユーカリリース講習会を開催しました。

今回で8回目となりました。年も絶大な人気です。

ユーカリリース講習会は、大人

気で80名近い応募者の中から20名の方が抽選で選ばれました。

「4年間毎年応募し続けて、今年やっと当選しました」という受講者もいらっしゃいました。

本日の講師は、はるばるインドネシアからお越しいただきました松村素子先生です。先生の太陽のように明るいお人柄は今

年も絶大な人気です。

当日の朝、日本人会別館の入口を入ったときから、ユーカリ

の優しい香りが漂ってきました。ユーカリは心を落ち着ける

鎮静作用があるということで、受験生の部屋に飾ってみてはいかがでしょう。また、殺菌効果もありますので花粉症の予防にもなると言われています。また、近年ではアロマセラピーや

健康茶に利用されたりしているそうです。

「ユーカリ」といえば、コアラですね！コアラが大好きなユーカリは何と500種以上もあるそうです。しかしコアラの食べる種類は全部のユーカリというわけではありません。母親コアラが食べるユーカリだけを食べるようになるそうです。

いよいよ講習会が始まり、皆さんユーカリを小さくカットすることがなかなかうまくいかず、ワイヤーやはさみの使い方



講師の松村素子先生





飾り付けの材料を選びながらうきうきした気分に



ユカリをカットして束ねていきます



世界に一つだけのユカリリース、完成間近

など最初はおっかなびっくりでしたね。ですが時間が経つにつれ少しずつ要領が良くなり、リースの形になってくると笑顔が出てきました。飾り付けになると、とたんに雰囲気華やかで皆さんステキな笑顔でいっぱいになりました。

松村先生から教えていただいた内容を活かして、もう一つ自分流のリースを作ってみてはいかがでしょう？

楽しい時間は、あっという間に過ぎ、皆さんのリースができあがる頃にはもう予定時間ぎりぎりになっていました。

全員無事に、世界に一つしかないステキなユカリリースを作ることができて本当によかったですね。

松村先生、ありがとうございます。またの機会を楽しみにしております。

婦人部では、皆さまに楽しんでいただける講習会を企画しております。皆さまのご参加をお待ちしております。

パタヤ撮影会

サンクチュアリ・オブ・トゥルース、パタヤ水上マーケット、ナクルア市場、ワット・カオシーチャンの4か所に写真撮影に行ってきました。



パタヤ水上マーケット

2017年10月8日、マイクロバスに乗り、パタヤのサンクチュアリ・オブ・トゥルース、パタヤ水上マーケット、ナクルア市場、ワット・カオシーチャンの4か所へメンバーと写真撮影に行ってきました。

最初の撮影場所のサンクチュアリ・オブ・トゥルースはタイ語ではブラサート・サツチャタムと呼ばれ、日本語では真実の聖域と訳されており、パタヤ中心部の北端にあるナクルア海岸にそびえる巨大な寺院風木造建築物で、マイサック（英名チーク、和名チークの樹）とマイデーン（英名アイロンウッド、和名ピンカド）の樹で造られています。1981年から着工して現在もなお工事は続いており、タイのサグラダ・ファミリアとも言われています。このサンクチュアリはタイの富豪レック・



ブラパイ・ウイリヤパン氏（1914-2000）の個人財産で造られている建造物で、館内は東西南北のテーマに分かれ素晴らしい彫刻を見ることが出来ます。建造物の面積は一辺が360メートルの正方形で、真上から見ると十字の形をしており、幅奥行ともに100メートルで釘は一切使われていない、芸術的な建築物であり非常に絵にしやすい被写体です。この建物が造られた目的は、タイで培われた100メートル以上の木造建築技術を現代に残すことであり、同時に彫刻された芸術は神への信仰を表すためといわれています。ウイリヤパン氏はタイの美術品、芸術の保護、そしてそれらを一般に展示することを目的に、サンクチュアリだけでなく、パクナムにあるサイアムミュージアムやムアンポー

ランも造っています。

次の撮影場所は、サンクチュアリに近いにあるナクルア市場です。海に面した市場で常に新鮮な魚介類が売られています。

ここでは市場の様子を撮影すると同時に、魚介類を仕入れて、元メンバーが日本で修業してパ

タヤに開店したレストラン真心（まごころ）で昼食を取り、仕入れた魚介類を調理してもらい、帰りの車中で夕食にしようという目的もあります。市場の撮影は、市場独特の活気、魚介類の陳列などの雰囲気を取り込み、構図を決めて切り取ります。市場の中は薄暗くなっていますが、フラッシュは使わずシャッタースピードが100分

の1になるようにISOで調節

するなどの工夫をするときれいに撮ることができですが、魚貝類の買物に夢中になり写真撮影を忘れてしまい、掲載できる写真はないという結果になりました。他のメンバーも同様でした。

昼食を終わり、次の撮影場所はパタヤ水上マーケットです。

この水上マーケットは2008年10月、タイの観光開発政策により、何もない湿地帯であった場所が面積10万平方メートルの観光地へと開発されました。コンセプトは「古き良きタイの再現」といった感じで、全体をタイの国土に見立てて北、中央、東北、南の四つのエリアに分け、

各エリアの入口には形状の異

なった屋根の飾りがあります。売られている商品は他の水上マーケットと同じような内容の商品です。観光客がターゲットのマーケットでは、両者の雰囲気が出せる撮影を意識します。

最後の撮影場所はワット・カオシーチャンです。高さ160メートルの山の斜面にレーザで溝を掘り、そこに金を埋め込んだ大仏壁画で、プミポン前国王の在位50年を記念して造られました。プミポン前国王葬儀を控え、大仏壁画に読経されるグループが印象的でした。あいにくの曇り空でインパクトに欠ける写真となりやすいので、構図に主題と副題を入れ、ホワイト

バランスはオートだけでなく、

電球、蛍光灯などにすると雰囲気の変った写真となります。

撮影が終わった帰りの車中では、料理してもらったエビの塩焼き、ホタテの醤油焼き、ブライトウの生姜煮、イカのたれ焼きに舌鼓を打ちながら、撮影会は無事終了しました。クルンテープ写真倶楽部は2か月に一度の例会、2、3か月に一度の撮影会、年2回の写真展を開催しています。写真撮影に興味のある方のご連絡をお待ちしています。

http://www.facebook.com/groups/photobkk
E-mail:takeshinakatai@gmail.com
081-8550-8329

【文化部】 女声コーラス・歌謡コーラス・バンコク混声合唱団 バンコク混声合唱団 福留美穂

音楽団体ジョイントコンサート開催

去る11月5日、女声コーラス、歌謡コーラス、バンコク混声合唱団が主催となり、サイアムモーターズ5階のホールに於いて「ジョイントコンサート」を開催しました。

日本人会文化祭が2年続けて取り止めとなったことは周知のとおりです。これに代わり、日頃の活動を披露する場を希望し

た日本人会文化部に所属する女声コーラス、歌謡コーラス、バンコク混声合唱団が主催となり、去る11月5日にサイアム

モーターズ5階のホールに於いて「ジョイントコンサート」を開催致しました。

上記3団体に加えてタイの

オーケストラをゲストに迎えたほか、本コンサートを機に産声を上げたグループなど、合唱と



器楽の合計8グループが音楽を持ち寄り、延べ100名以上が舞台上に登りました。

演奏は形に残らないものです。拙いことばを用いますと、耳にした感動が返って薄れてしまいますので多弁は致しませんが、各団体の音楽はどれも熱意に満ちたものでした。

会を締めくくる合同合唱『翼をください』では、ほぼ全ての参加者で埋め尽くされるステージから放たれた圧巻の歌声が会場を包み込みました。

終演後、皆さんの上気した満足そうな表情はとても印象的で、楽しかったという声を多く聞きました。それぞれの役割を果たし、練習の成果を十二分に発揮できた証だと思えます。

またステージマネジメントチームは場の確に切り盛りしてくださり万事円滑に進みまして。この場をお借りしまして改めて厚く御礼申し上げます。

今回は、このコンサートのオリジナルとなる作品を委嘱しました。イラストレーターとして

各方面にてご活躍の阿部恭子先生による『楽しいジョイントコンサート』はチラシとプログラムの表紙を飾りました。愛らしいタッチで、タイトルのとおり楽しさを予感させ大人から子どもまで目で楽しめる素晴らしい作品でした。

またバンコク混声合唱団とドモコーラスの音楽監督である岩渕大輔先生は連作合唱曲『おんがくかい』を、コンサートの始まりから諸注意・休憩・終演に至るまで司会を歌で表すユニークな作品をお寄せくださいました。

依頼からわずかな時間にも関わらずのご協力で、さらにお二方の芸術家としての実力を目の当たりにする機会となり、いっそう思い出深い催しとなりましたこと、感謝に堪えません。

開催目的を、第一に新規会員誘致、同時に部員募集の一環であるとのことと理解を得、日本人会からは会場にかかる費用を全て補助いただきました。誠にありがとうございました。運営



は全て参加費で賄いました。兼部していても1名分の参加費、参加者にチケットは持たせず多くの方に会場いただきたくので入場は無料。文化祭と大きく違いますのはこの2点です。3時間に満たない会であった故に大多数のお客様は全てご覧になれたようです。また出演者もひとつのコンサートとして捉え、他団体の演目を客席や舞台袖で聴き合うことができました。音楽団体に限ったことが功を奏したのではないのでしょうか。

「会員制クラブ」とあえて表

現させていただきますが、日本人コミュニティを代表する会の力をゲスト招致や会場費割引等で痛感しました。当然ながらこのコンサートへ出演するには日本人会入会を必須条件としました。このことについては個人的に様々な方から多くの見解をお聞きしましたが、前述のように会の力と存在があるからこそ催事であることを逐一説明し、理解を得られるよう尽力しました。中には入会を希望せず参加を断念した方もありますし、批判を受けることがあります



トップバッターは華やかな女声コーラス



バンコク混声合唱団 モーツァルト「戴冠ミサ」



ボランティアでゲスト出演のタイ団体「サイアムシンフォニエッタ」



歌謡コーラス パラエティールにとんだ馴染みある曲を披露

したが、これを機に入会した方ももちろんいらっしゃいます。日本人会会員であればこんなことができるという無料で見せると、これも開催目的の一つです。

入会せずとも仕事の合間に趣味を取り入れられる大人、習い事を選べる環境の子どもたちや母親が今回出演したのは、やはり大きな組織が母体であるからこそその催しに参加したい、という理由と言えます。

会則を守るのは当然のことながら、在タイ日本人の「今」を感じつつ活動していきたいと思えました。伝統は守るからこそ伝統であり、続けることで本物となるのではないのでしょうか。本筋は変えず柔軟に対応していく時代であると感じます。

既に次年度の開催を望む声が多く寄せられています。第2回ジョイントコンサートの実現を心より祈念しております。

最後となりましたがヤマハ社の皆様はじめ、ご協力くださいましたすべての方々に改めてまして御礼申し上げます。

見聞会 「pom先生によるクラトン作り」

王宮内の職業訓練学校で免許皆伝を受けられたpom先生をお招きして、クラトン作りを体験しました。材料となるバナナの幹や葉、生花は当日の朝に市場で揃えた新鮮なものです。

暑い雨季が終わり、今年もロイクラトンの季節がやってきました。タイを知る会では、11月3日(金)、pom先生をお招きしてクラトン作りを体験しました。

ロイクラトンは、旧暦12月の満月の夜に灯籠(クラトン)を川に流す(ロイ)というタイの人々の間で古くから続く習慣で水の精霊に感謝を捧げ、罪や汚れを水に流し魂を清めます。現在は、国内各地でたくさんのお祭りが行われるお祭りとなっています。

今回、クラトン作りを教えてくださいましたpom先生は王宮内の職業訓練学校で免許皆伝を受けられ、正式なpomマライ作りなどを十数年間にわたりタイを知る会でも指導していただきました。材料となるバナナの幹や

葉、たくさんのお花は当日の朝に市場で揃えた新鮮なものです。バナナの葉は太陽の陽を浴びるとやわらかくなりますが、買ったばかりのものは硬くすぐ破れてしまい扱いが難しいのだそうです。今回は最高に優しいスタイルのクラトンを指導していただきました。

クラトンの土台となるのはバナナの幹です。高さ5センチ、直径15センチほどの幹の周りにバナナの葉を巻きつけます。次に短冊状に切った葉を、中心から左右を折り込んで三角形を作ります。この三角形を八つの角の星型になるように土台にとめていきます。さらに同じ要領で三角形を作り、今度は左右の端を交差させ三角形が立ち上がるようにします。これらも土台にとめ、上からみると葉が花びら



先生の手順をよく見て覚えませ

のようになります。先生からは、葉は破れていない部分を選ぶこと、幅を均一に揃えること、また三角の角をきれいに折り込むように教えていただきました。葉を固定するには細い竹ぐしのようなものを使いますが、葉は数枚重なるのでさしにくく、思っていたよりも力のいる

作業でした。次に飾り部分を作ります。まず細い枝に、ドック・ラック(ジャイアントミルクウイード)の花を挿します。次はドック・クラブ(バラ)の花びらを一枚ずつ蛇腹折りにして挿し、花の形になるように整えます。さらにドック・ラック、最



無心で製作中



後にドック・マリ（ジャスミン）のつぼみを挿します。この飾りとお線香と蠟燭を土台に差し込み、根元をドック・ダウルアン（マリーゴールド）で飾ります。これでクラトンの完成です！ 花びらはすぐ破れたり、つぶれたりするので慎重に作業を行いました。

街の花屋さんがポムマライをすばやい手つきで作っているのをよく見かけますね。簡単そうかなと思っていたのですが大間違いでした。でもポム先生は一人ひとりを見てまわり、細かい

所まで直したりコツを教えてくださいました。不恰好になってしまった私の飾りも、ポム先生のアドバイスでなんとかクラトンらしくなりました。

初めて自分で作ったクラトンを飾っておきたい気持ちもありましたが、その日の夜にベンジャシリ公園に持っていきました。金運に恵まれるようにクラトンにお金を乗せることもあるそうですが、私は自分と家族の髪の毛を乗せました。あいにく火をつけるのを忘れてしまい、隣に居合わせたタイの方が火をつけてくれました。風ですぐに火が消えてしまい、そのまま流そうとしたらまた別のタイの方が火をつけてくれました。

ポム先生に教えていただいたように、まず水に感謝を捧げます。家族の健康を祈り、そしてタイの方の優しさにも感謝し、クラトンを流しました。雲のない夜空に満月が浮かび、蠟燭の火がきらきらと輝き幻想的な光景でした。

理事会議事録(二〇一七年十一月十四日(火)開催)

一、会長報告(出席案件)

・十月十日(火)：第二十八回トヨタクラシックチャリティーコンサート

@Main Hall, Thailand Cultural Centre Bangkok

・十月十八日(水)：泰日協会役員会

・十一月二日(木)：日タイ共同制作「バンコクノート」公演

@チュラロンコン大学文学部演劇学科

・十一月四日(土)：泰日協会日タイ修好一三〇周年記念行事

@アユタヤ日本人村

・十一月五日(日)：日本人会ジョイントコンサート

@ヤマハ・ミュージック・ホール

二、一般報告

(一) 十月度個人会員動向

入会者 一二七名

退会者 一〇一名

現会員数 七、〇七三名(内、準会員四十五名)

(二) 十月度賛助会員動向

(入会 四社)

・株式会社エネチア(業種：セキュリティ関係)

・美華エステティック&ウエルネス(業種：エステティックサロン)

・エイシア マーケティング コーポレーション

(業種：化粧品・美容雑貨輸入販売)

・HABU PLUS (Thailand) Co., Ltd.

(業種：飲食業 創作和食ダイニング)

(退会 〇社)

(現会員数 五六三社)

(三) 十月度寄贈報告

・本の寄贈

増田吉孝様、笹井重禎様、安藤一代様、数下ネーナ様、篠見和美様、国際幼児教育振興協会様、福音館書店様、他二名様(順不同)より、

三三二冊の寄贈

三、二〇一八年度予算審議委員長委嘱・任命(島田会長)

予算審議委員会規定に則り、島田会長より、会計部長・鮎理事を二〇一八年度の予算審議委員長に委嘱・任命した。

四、二〇一八年度予算策定方針及びスケジュール(鮎理事)

・予算策定方針

二〇一八年三月末実績見込値に対してのゼロシーリングを目処。但し、各種行事及び諸経費の見直しを実施し、支出の削減に繋げて頂く。

尚、止むを得ない運営費補助増加、耐用期限の到来した用度品等購入補助申請及び日本人会の活動を活性化する企画などについては、内容と補助が必要な理由を明記頂いた上でご申請頂く。

・予算策定スケジュール

二〇一七年十二月：各同好会、サークルへの二〇一七年度着地見込みと

二〇一八年度予算申請提出依頼(事務局より)

二〇一八年一月上旬：各同好会、サークルより二〇一七年度着地見込み

と二〇一八年度予算申請提出(事務局宛)

二〇一八年一月下旬：各部長宛に、事務局案を提出

(二〇一七年度末実績見込・二〇一八年度予算)

二〇一八年二月下旬：予算審議委員会開催

二〇一八年三月理事会：二〇一八年度予算審議・承認

二〇一八年四月定期総会：二〇一七年度実績と二〇一八年度予算の報告

五、タイ国日本人会後援名義・ロゴ使用及び広報協力使用申請

①対象事業名：本場阿波踊り in Bangkok2017

・開催日：二〇一七年十二月十六日(土)、十七日(日)

・申請者：本場阿波踊り in Bangkok 実行委員会

・要請事項：日本人会後援名義使用

②対象事業名：日タイ修好一三〇周年記念特別展

「日本美術のあゆみ―信仰とくらしの造形―」

・開催日：二〇一七年十二月二十七日(水)～

二〇一八年二月十八日(日)

・申請者：国際交流基金バンコク日本文化センター

・要請事項：日本人会後援名義・ロゴ使用及び広報協力

→二件共に理事会にて承認された。

六、厚生部追加予算申請 すくすく会主催

「FUN FUN FACTORY ファミリーコンサート」(中村理事)

・イベント名：FUN FUN FACTORY ファミリーコンサート

・日時：二〇一七年十二月九日(土) 十時～十一時半

・会場：バンコクホテルロータススクンビット ポールルーム

・目的：親子が参加型で楽しめる場の提供。『すくすく会』の活動を盛り

上げる。『すくすく会』の活動内容の紹介。

参加人数に応じ、補助金額を調整。上限五万バーツとし、追加予算申請

→異議なく承認された。

七、各部・各委員会報告及び提案等(報告順)

(一) 婦人部(武内理事)

十月二十四日(火) ユーカリ・リース講習会(二十名参加)

(今後の予定)

十二月二十八日(火) ヤクルトアユタヤ工場見学

一月二十三日(火) 新春コンサート

(二) 教育部(酒井理事)

二〇一七年度第二回英検二次試験を十一月五日(日) バンコク日本人学校にて実施。受験者数、二級五十六名、準二級七十名、三級七十四名、合計二〇〇名。試験監督ボランティア九名、受付ボランティア五名にお手伝いして頂いた。十一月三十日(木) 結果配布予定。

(三) 厚生部(中村理事)

十月二十七日(金) 別館にて、すくすく会懇親会を開催。約五十名が参加。

(四) チャリティイバザー実行委員会(黒田理事)

第四十六回チャリティイバザー最終会計報告。現金寄付四十三万バーツ(内訳：五十四社・団体三六一、〇〇〇バーツ、委託店出店料六九、〇〇〇バーツ) チケット売上九、八三〇バーツ、当日売上五〇九、五九一バーツ。総売上九四九、四三三バーツ。総支出二六九、六六三バーツ。純利益六七九、七七〇バーツ。商品寄付、七十六社・団体、手作り作品寄付十一団体、お手伝い人数一九五名、延べ入場者九一三名。

十一月七日(火) ロイヤルスポーツクラブにて、バザー委員の方の反省会を開催。

(五) 青少年部(伊藤理事)

〈活動報告〉

・柔道 十月七日(土) 石平記念杯

・バスケットボール 十月七日(土) 青年部合同練習会

・野球 十月七日(土) ロングリアンガッツ戦

(日本人学校教職員チーム)

・サッカー 十月二十八日(土) 親子交流会

・プラスバンド 十一月五日(日) ジョイントコンサート

(小学生のみ出演)

〈十一月以降の活動予定〉

・水泳 十一月十一日・十二日(土・日) ISB 大会

・野球 十一月二十四日(金) 前巨人軍鈴木氏 野球講話・野球教室

・テニス 十一月二十五日(土) ジュニアトーナメント

・バスケットボール 十一月二十七日(金)

Wells International School への練習試合

・テニスサークルは練習場所である日本人学校テニススクートの改修工事に伴い、二〇一七年十二月から翌二月までのサークル活動を休止。

(六) タイ赤十字社への献血車寄贈(総理事)

献血車の外装デザイン案を赤十字社より頂いた。車体の両サイド、前後にも日本人会のロゴを入れる。十一月末頃に全ての工程が終了し完成予定。引き渡し日が決まり次第ご報告する。

(七) ラムウォン盆踊り大会(森本理事)

・十一月十六日(土) ラムウォン盆踊り大会を国立競技場にて開催予定。

今回は協賛金三三〇万バーツを目標としてきたが、会長始め理事の方々にご尽力頂き、目標に近い金額の協賛金が集まった。皆様にお礼申し上げたい。

・十一月六日(月) 国立競技場へ会場使用許可の御礼を兼ね、打ち合わせへ伺った。

・当日は十六時開場、十八時開会予定。開会前には日本人会同好会の演舞や、着ぐるみキャラクターの紹介、琉球踊り、岩手県さんさ踊り、SWEATIGIのステージ、開会後は阿波踊り、タイ舞踊などを予定している。今後MCの方との打ち合わせ、警察との打ち合わせをし、安全を第一に準備を進めていく。

・来月の理事会終了後に、民舞の会の方をお呼びし、パンコク音頭の踊

り方を教えて頂く。当日は理事の方々にも櫓へ上がって頂き、法被を着て踊って頂きたい。

(八) 在タイ日本国大使館(野中領事部長)

・十一月八日(水) アユタヤで、日本人が巻き込まれる死亡事故が発生。ゴルフ場のロッカーで、シャワーを浴びている際にクレジットカードを他のカードとすり替えられる案件が増加している。タイのクレジットカードが狙われている模様。シャワー室へ行く際も財布は持つていくなど、注意して頂きたい。

(九) 広報部(石井理事)

十月のホームページアクセス状況は、訪問数八、五二九。閲覧数二一、五二一。前年同月比、訪問数一二三%、閲覧数五一、九%。前月比は、訪問数一一七、六%、閲覧数一一七、七%。

タイからの訪問数は七二、五六%、日本からは二二、六九%。今月は特に、前国王陛下御葬儀に関連した治安情報等の他、チャリティーバザーに関するページ閲覧数が非常に多かった。

(十) 食堂運営委員会(石井理事)

十月の売上は一、三九〇、二八〇バーツ。昨年同月比一〇二、三%。タイ人顧客数四、八六五名、邦人顧客数九一九名、顧客総数五、七八四名となっている。邦人顧客会員利用者延べ数は二五一名、実数二一九名。十月に本館を利用した会員延べ人数は三三八名、実数二〇一名。

(十一) 事業部(石井理事)

十一月二十七日(月) 日本のスイスホテル南海大阪にて開催される、タイ国日本人納骨堂建立八十周年記念誌出版報告会へ日本人会から、石井事業部長、神原事業副部長が参列予定。

(十二) 運動部 (神原理事)

・十月十五日 (日) スパブルクGCにて、ゴルフ部第六九〇回月例会を開催。Aクラス優勝伊藤氏、Bクラス優勝原氏。

・今まで開催してきたスパブルクGCは、来年六月以降閉鎖の為、二〇一八年よりラムルツカ・ゴルフ場にて開催予定。

・二〇一八年二月二十五日 (日) 十二時より、第二十七回タイ国元日本留学生協会・タイ国日本人会、親善ゴルフ大会を開催予定。

(十三) パンコク日本人学校 (室賀校長)

・十一月四日 (土) 中学部体育祭開催。

・十一月十九日 (日) 小学部運動会を開催予定。生徒数約二、〇〇〇名、ご家族の数も合わせると六、〇〇〇名を超える参加者となる予定。

・十一月二十四日 (金) 中学部生徒全員を対象に、元巨人軍・鈴木尚広選手の講演会を開催予定。

(十四) 日本貿易振興機構 (JETRO) (小篠代表)

タイ日系企業進出動向調査を実施。五、四四四社の在タイ日系企業の数が確認された。前回二〇一五年調査した時より八七七社、十九%増加している。製造業が四十三%、非製造業が五十三%となっており、半数以上が非製造業となっている。

(十五) 盤谷日本人商工会議所 (JCC) (堤事務局長)

一月十二日 (金) 十八時よりインターコンチネンタルホテルにて、新年賀詞交歓会を開催予定。今年、プロゴルファー村口史子氏をお招きし、講演して頂く。

(十六) 会報部 (事務局代理報告)

クルンテープ十二月号の表紙はルーイ県、プークラドウンの紅葉と滝。特集は「第四十一回タイ国日本人会ソフトボール大会 優勝チーム紹介」

「第四十六回チャリティーバザーを終えて」。連載は「河の都アユタヤー」、
「パンコクの日本人」。

(十七) 事務局

・二〇一八年の日本人会は、年末年始・中国正月以外は、タイ中央銀行の休日と合わせ休みとする。

・二〇一八年は二年に一度の理事と監事の選挙の年となる。詳細は今後決まり次第報告するが、四月二十六日 (木) 定期総会が本投票日となる。従来通り選挙管理委員長をJETROの三又所長、副委員長をJICA田中所長に委嘱・任命させて頂いた。

八、十月度理事会議事録

―― 異議なく承認された。

九、理事会出席者 (敬称略、順不同)

島田会長、森本、三枝両副会長、渡辺、鱧、伊藤、酒見、頃末、三木、黒田、中村、酒井 (NYK)、武内、土田、石井、神原各理事、相原、宮崎両監事、野中大使館代表、室賀日本人学校代表、小篠JETRO代表、堤JCC代表、鹿野タイ国政府観光庁代表、事務局 (磯田・熊本・渡邊)



- 〔水泳〕 部員 49名**
1 1月の活動内容 活動日:11/2, 7, 9, 10, 14, 17, 21, 23, 24, 28, 30 合計活動日数:11日
 ◎11/11.12 ISB大会
 ・200mフリーリレー 5位 (村上幸城・宇野光紀・浅野登貴・清原令偉)
 ◎11/24 中学部記録会
1 2月の活動予定及び活動内容 ◎活動予定:12/1,7,8,12,14,15,19 合計活動予定日数:7日
 ◎12/1 小学部記録会 ◎12/7 小2は校外学習の為、個人判断
 ◎12/14,15 中2は修学旅行の為活動中止 ◎12/19 2学期活動最終日
- 〔テニス〕 部員 33名 (退部:4名)**
1 1月の活動内容 活動日:11/1. 8. 10.11.22. 24. 25. 29
 合計活動日数:8日 ・通常練習(ストローク、ボレー、サーブ、練習試合)
 ★11月25日 ジュニアトーナメントの結果発表★
 <男子の部> 優勝:大畑和 準優勝:佐藤浩太郎 第3位:笠谷一郎 敢闘賞:米地隼介
 <女子の部> 優勝:伊藤美咲 準優勝:秋谷萌々花 コンソレ優勝:杉浦悠理
 <小学男子の部> 優勝:伊藤瑠之介・三浦幸太郎 準優勝:堺貴史・斎藤駿
 第3位:大澤拓哉・石原悠賀 コンソレ優勝:佐藤琳太郎・日下部晃成
 <小学女子の部> 優勝:阿部愛菜・篠崎奈桜 準優勝:桃谷實・桃谷桜
 第3位:山田ゆりか・大澤真緒 コンソレ優勝:大畑茉莉乃・伊藤彩夏
12月の活動予定及び活動内容 当サークルは日本人学校第1グラウンドの補修工事に伴い、12月～2月まで活動を休止する事になりました。次回の活動は新学期からになります。
- 〔バスケットボール〕 部員 39名(退部:1名)**
1 1月の活動内容 活動日:11月11日(土)、16日(木)、20日(月)、23日(木) 合計活動日数:4日
 基礎体力作り、フットワーク 基礎練習(ドリブル、パス、シュート、ディフェンス)
 3 on 3、ゲーム形式練習
 11月27日(月) 中学部 Wells international school との対外試合
 U13 VS Wells 25-29 U14 VS Wells 27-21
1 2月の活動予定及び活動内容 12月4日(月)、7日(木)、14日(木)、16日(土)、18日(月)
 12月2日、3日 ドラゴンズカップに参加 12月7日 お楽しみ会 体験随時募集中
- 〔バレーボール〕 部員 18名(入部:1名)**
1 1月の活動内容 11月3,10,14,15,17,21,22,24,29日 活動日数:9日
 小学部 基本練習。 中学部 基本練習、チーム練習。基礎練習を中心に、チーム練習。
1 2月の活動予定及び活動内容 12月1, 6, 8, 12, 13, 15, 19, 20日 活動予定日数8日 基本練習、チーム練習
 1日(金) 青年部との合同練習 20日(金) お楽しみ会
 ◎見学、体験は随時受付中! 初心者大歓迎!!
 お問い合わせ:volleyball2017yamazaki@gmail.com
- 〔ブラスバンド〕 部員 13名(入部:1名)**
1 1月の活動内容 活動日:11月14日(火)17日(金)21日(火)24日(金) 合計活動日数:4日
 基礎練習 パート練習 合奏 11月5日(日)、日本人会音楽団体ジョイントコンサートで小学部員が演奏しました。
1 2月の活動予定及び活動内容 1月の発表会へ向けた練習
- 〔野球〕 部員 29名 (退部:1名)**
1 1月の活動内容 活動日:11/1,7,8,15,22,24,29 合計活動日数:7日 11/1,8 小学部のみ活動
 11/7,15 中学部のみ活動 11/22,29 通常練習 11/24 前巨人軍鈴木氏 野球講話・野球教室
 野球教室では主にバッティングや盗塁を教えて頂きました。またロングティーバッティングを
 実際にご披露頂き、豪快な素振りに大歓声が上がりました。講話では野球を通してのご自身の
 経験談や人としての成長、人生の勉強が出来ることを教えて頂きました。子供たちは沢山の
 夢と感動を頂くことができ素晴らしい経験となりました。
1 2月の活動予定及び活動内容 12/1.6.8.13.15 通常練習 12/3 シラチャ交流戦 12/20 お楽しみ会
 見学・体験・入部随時募集中! お気軽にお問合せ下さい!

日頃より青少年サークルを支えて下さっている皆様に感謝申し上げます。子供達も日々成長し、たくましさも感じられるようになってきたのではないのでしょうか。頑張れ子供たち!!

★ 2017年12月・2018年1月の大会 試合 イベント(予定)

《2017年12月》

剣道サークル	: 12/10(日)中根杯出場 @スアンズナンタ大学
	: 12/16(土)第二回昇級審査
サッカーサークル	: 12/3(日)ジラクレールカップ出場
バスケットボールサークル	: 12/2(土)3(日)ドラゴンズカップ参加
野球サークル	: 12/3(日)シラチャ校交流戦
水泳サークル	: 12/1(金)小学部記録会

《2018年1月》

剣道・柔道サークル	: 1/20(土)二武道合同鏡開き
プラスバンドサークル	: 1/20(土)部内発表会

★ 11月の活動報告 12月の予定

〔演劇〕 部員 4名

11月の活動内容

活動日:11日25日 合計活動日数:2日

コーチの指導時間前に体幹を鍛えるためにストレッチと筋トレを行った。

また発声、早口言葉なども行った。

6月の部内発表に向けて華やかな衣装や小道具を使わず、少人数でいくつもの役を演じるための勉強をDVDなども観ながら行った。また実際に演じたものをビデオにおさめ、それを見返す作業も行った。

12月の活動予定

活動予定日:2日 デコクラフト 13:30~16:00

及び活動内容

9日日本人会別館ファンクションルーム1

16日日本人会別館ファンクションルーム1

〔剣道〕 部員 23名

11月の活動内容

活動日:1(水)、6(月)、8(水)、11(土)、15(水)、22(水)、27(月)、29(水) 合計活動日数:8日

12月の活動予定

4(月)6(水)10(日)中根杯 @スアンズナンタ大学 13(水)16(土)第二回昇級審査

及び活動内容

18(月)20(水)見学、体験随時募集中です!初心者の方も大歓迎です。是非お越しください。

〔サッカー〕 部員 32名(入部:1名 退部1名)

11月の活動内容

活動日 11/2,6,7,9,23,27,28,30 合計活動日数:8日

12月の活動予定

活動日 12/3,4,7,12,14,18,19(計7日)

及び活動内容

12/3 ジラクレールカップ出場 12/12 記録会 12/19 お楽しみ会

部員大募集!! 週1から活動可能。初心者、女の子も大歓迎です。

〔茶道〕 部員 11名(入部者:1名 退部者:3名)

11月の活動内容

活動日:10日(金)小学生のみ通常稽古 24日(金)炉開き 合計活動日数:2日

茶人の正月ともいわれる大切な行事の一つである炉開き。今年度も、開催することができました。

裏千家の先生方をお招きして、部員一同、心をこめておもてなしいたしました。

茶道を通して立ち居振る舞いや日本文化を、裏千家の先生に直に教えていただけます。

18才までの男女、インター校に通っている方も参加可能です。

お問い合わせは 098-483-5654 安藤 までお願いいたします。

12月の活動予定

12月1日(金)通常稽古 8日(金)通常稽古

及び活動内容

15日(金)通常稽古 2学期最終日

〔柔道〕 部員 16名

11月の活動内容

活動日:11/2(木)、7(火)、9(木)、11(土)、23(木)、28(火)、30(木) 合計活動日数:7日

立技の他、じっくりと寝技に取り組みました。

10月に欠席した部員の昇級審査を行い、1月に行われる二武合同鏡開きに披露する技の練習も始めました。

12月の活動予定

12/7(木)、12(火)、14(木)、16(土)、19(火) 12/19(火)お楽しみ会

及び活動内容

★見学、体験、部員募集中!★ 初めてでも大丈夫!初心者・経験者、女子も大歓迎!

道着貸し出し有り。対象者:小2~17才までのインター校生含む男女。(弟妹相談)

火木土のうち火土または木土でもOK。問合せ先 judo.circle2017@gmail.com



絵本

- 『うさぎとかめ』 作/イソップ 絵/ポール・ガルドン
- 『天のかみさま金んつなください』 作/津谷タズ子 絵/梶山俊夫
- 『なんのじゅうたい?』 作/オームラトモコ
- 『やまたのおろち スサノオとクシナダヒメ』
作/荻原規子 絵/伊藤秀男
- 『なきたろう』 作/松野正子 絵/赤羽末吉
- 『おめんです』 作/いしかわこうじ
- 『えんとつ町のプペル』 作/にしのあきひろ

物語

- 『にわとり城』 作/松野正子 絵/大社玲子
- 『山田県立山田小学校 ポンチでピンチ!? 山田島』
作/山田マチ 絵/杉山実

図鑑

- 『シロナガスクジラより大きいものっているの?』
作/ロバート・E・ウェルズ 訳/せなあいこ
- 『おすしのずかん』 作/大森裕子

★開館日は、火・水・金・土の10～16時です。(日本人会休館日は閉館。)
 ★バンコク子ども図書館 ☎02-662-4950
 ★詳しい情報は、www.facebook.com/kodomotosho をご覧ください。



本館一般図書館 新刊図書紹介

- | | | | | | |
|-----------------|-------|------------------------|-------|-------------|-------|
| ★ 雛の鮎料理人季蔵捕物控 | 和田はつ子 | ★ ネクロポリス上 | 恩田陸 | ★ 返事はいらぬ改版 | 宮部みゆき |
| ★ 悲桜餅料理人季蔵捕物控 | 和田はつ子 | ★ ネクロポリス下 | 恩田陸 | ★ かまいたち改版 | 宮部みゆき |
| ★ あおば鯉料理人季蔵捕物控 | 和田はつ子 | ★ 男の作法改版 | 池波正太郎 | ★ 黄砂の籠城上 | 松岡圭祐 |
| ★ お宝食積料理人季蔵捕物控 | 和田はつ子 | ★ 男の系譜改版 | 池波正太郎 | ★ 黄砂の籠城下 | 松岡圭祐 |
| ★ 旅うなぎ料理人季蔵捕物控 | 和田はつ子 | ★ ゼロの激震 | 安生正 | ★ 八月十五日に吹く風 | 松岡圭祐 |
| ★ 時そば料理人季蔵捕物控 | 和田はつ子 | ★ 声なき叫び | 小杉健治 | ★ みをつくし献立帖 | 高田郁 |
| ★ 彦左衛門外記改版 | 山本周五郎 | ★ 遠縁の女 | 青山文平 | ★ 出世花 | 高田郁 |
| ★ 人情裏長屋改版 | 山本周五郎 | ★ 象徴天皇制の成立昭和天皇と宮中の「葛藤」 | 茶谷誠一 | | |
| ★ また、桜の国で | 須賀しのぶ | | | | |
| ★ 心星ひとつみをつくし料理帖 | 高田郁 | | | | |
| ★ 夏の虹みをつくし料理帖 | 高田郁 | | | | |
| ★ 残月みをつくし料理帖 | 高田郁 | | | | |
| ★ 美雪晴れみをつくし料理帖 | 高田郁 | | | | |

1人1回につき5冊まで、1ヶ月間貸出し無料です。
 ご利用時間は事務局受付時間内の下記時間帯です。
 皆様のご来館お待ちしております。

図書コーナー利用時間
 平日9:00-17:00
 土曜日9:00-12:00(第一土曜日は休み)
 お問い合わせ：電話 02-236-1201
 e-mail info@jat.or.th

会員動向



〈入会者〉

藤井 泰之	TEN-SUI (Thailand) Co.,Ltd.	橋本 晴斗	Rice Creation (Thailand) Co.,Ltd.
廣瀬 浩一	Saha Lawson Co.,Ltd.	伊藤 康成	Nature Corporation (Thailand) Co.,Ltd.
加藤 達也	Aeon Fantasy (Thailand) Co.,Ltd.	熊谷 雄一	Siam Denso Manufacturing Co.,Ltd.
熊本 奈々子	Japanese Association in Thailand	増田 勝一	Hosoda (Thailand) Co.,Ltd.
南 泰三	Sumitomo Mitsui Banking Corporation (SMBC)	森田 匠	TYK Corporation Thai Representative Office
中村 翔太	Umetoku Thailand Co.,Ltd.	中塚 亘	Kokotel (Thailand) Co.,Ltd.
大野 翔平	SPK Motorparts Co.,Ltd.	澤井 伸介	VS Technology (Thailand) Co.,Ltd.
清野 誠	Kikuya Thailand Co.,Ltd.	高山 慎史	Toyo Engineering Corporation Thai Branch office
徳田 直也	Thai Sanki Engineering & Construction Co.,Ltd.	土屋 豪伸	Manza (Thailand) Co.,Ltd.
津田 直樹	Toho Industry (Thailand) Co.,Ltd.	山田 泰弘	M&W Japanese Wagyu Beef Co.,Ltd.

遠藤 浩昭	井上 拓	増崎 純也	三木 和典	野沢 憲治	佐藤 雅美	田邊 泰典
牛嶋 秀文	柳川 俊平	依田 大吾	吉田 友也	森田 耕司	清水 かおり	

〈家族会員〉

橋本 奈穂	廣瀬 明子	井上 百合子	風間 千代美	岸 絢	熊谷 友美	増崎 南都子	中塚 夏野
野沢 菜摘	小花 愛子	清水 準一	高山 さや香	外之賀ケイコ	山田 尚子	山崎 直美	依田 ジェニー

〈退会者〉

安藤 啓吾	青柳 龍人	藤尾 麻衣	福田 太陽	船橋 孝之	花田 義久	原 浩司	畑 真太郎
林 智彦	久田 眞也	細谷 知行	今枝 侑子	石原 昌典	石原 精一	板倉 雅也	鎌倉 仁
狩野 信也	桐山 正孝	小林 成行	小林 成央	小室 直人	小杉 純	久保田 健	日下部 涼
前嶋 敏彦	シリハン 麻記子	藤田 啓三	松田 大祐	松本 太郎	三善 勇	三好 克弥	向井 玲二
村上 豊	長屋 圭祐	中嶋 しのぶ	奈良 倫光	丹羽 邦彦	大江 慶和	小野 祐樹	太田 佑樹
乙部 清史	最相 英彦	沢田 賢史	塩坂 健	菅 仁志	杉本 聡志	滝本 邦宏	田中 大樹
上田 博之	浦 和義	吉野 彰吾					
青柳 理恵	畑 博子	林 エリ	石原 久美子	石原 由紀子	キャティブームシリハン	キリン スカールン	小室 三枝子
小杉 和美	倉沢 カモラット	日下部 絵理	前嶋 圭子	松本 真由美	松本 知明	向井 由紀	奈良 央乃
大江 志津子	太田 智子	最相 理子	塩坂 陽子	杉本 鮎美	滝本 正子	浦 千草	

新入会 142 退会 74 現会員数 7,141 準会員 (44) (*集計期間 2017/10/26 - 2017/11/25)

レンタルコミック 春らんまん書房 入会金無料 スクンビット33/1 TEL: 02-261-8185	東京堂書店 書籍、雑誌 5%割引 (新聞、特売品、一部除外品あり) エンポリウム店 TEL: 02-664-8541	P TAILOR スーツ・仕立て スーツ・シャツ仕立て 10%割引 (電話で要予約) ロイヤル オーキッド シェラトンホテル内1階 TEL: 02-639-1055
ウェディングドレス UNIBRIDE レンタル・販売共 10%割引 セリタイ61 www.unibride.net TEL: 02-379-9283	モントリートランスポート 送迎・バスサービス ワゴン車及び中型・大型バスを下記ご利用の際に特別格安料金にてご提供 (HP参照) www.montri.co.th ①平日午前中(9:00~12:00) ②土・日曜日の終日 ③空港までの送迎 TEL: 02-906-0160 TEL: 02-517-9203-5 japanesecustomer@montri.co.th	

クリニック・マッサージ・美容

ペインアウェイクリニック 日本製の最新痛み分析機での痛み確認(通常5000) またはボドスコープによる足の痛み確認(通常3000) どちらかの診断が無料！インターチェンジビル地下1階 www.painawayclinic.com TEL: 02-258-1361	J-Clinic ①施術代30%割引 ②クーポン券購入50%割引(一部向け) ③学生アスリート応援チケット購入5%割引 ④詳しくはHP-www.jclinic.com参照 プロンボン店TEL: 02-262-0831 トンロー店TEL: 02-185-3433 エカマイ店TEL: 02-115-8433	整体 てしまSEITAI 初診+20分整体14500のところ→7800！！ (詳しくはHPをご覧ください) タイムズスクエア2階 www.teshima-seitai.com TEL: 062-414-1068
MY Spa 単品メニュー 15%割引 タイムズスクエアビル TEL: 081-620-8723	エディ・ワン美容室 100パーセント割引 (ヘアレスキューのみ) スクンビット26 TEL: 02-661-2891	CORAN BOUTIQUE SPA バンコク店 エカマイ店 CORAN SPA パタヤ店 プロモーションメニュー(スパパッケージ)より 200パーセント割引(火水木限定) アンチエイジングフェイシャルメニュー(90分)より30%割引 TEL: 02-726-9978
ミエタイマッサージ 全メニュー 10%割引 スクンビット39 TEL: 02-662-5328	COCOCHI 美容室 施術代10%割引 ①トンロー13 TEL: 02-715-0260 ②スクンビット49 TEL: 02-662-5564	KOSE ビューティーセンター 日本語予約受付10時~20時半 10%割引 伊勢丹2階 TEL: 02-255-9826

スクール・習い事

キッズ・アカデミー インターナショナルプレスクール 入会金50%割引 (日英バイリンガル部のみ) スクンビット63 TEL: 02-714-3636-7	スミタ・トレーニング・センター&コンサルタント 受講料 10%割引 ※ただし、一部対象外あり スクンビット31 TEL: 02-662-2995-6	タイ文化交流センター 各教室・入会金(500バーツ) 無料 スクンビット39 TEL: 02-662-4230
WakuWakuGym 年会費10%割引 (通常価格4000B・他の特典との併用不可) スクンビット39 www.wakuwakugym.com TEL: 02-260-0723	APF ACADEMIES 新規入会でラケットプレゼント (プロモーションとの併用不可) www.apfacademies.net TEL: 02-665-6278	空手道 桜道場 入会金50%割引！ スクンビット39 www.sakuradojo-th.com/ TEL: 089-986-1138
あべきょうこ お絵描き教室 入会金(通常1,000バーツ) 半額 スクンビット49 TEL: 02-381-1133	心技道場 少年空手・ムエタイフィット ①入会金50%割引 ②体験1回無料 ③会費までも払いで通学又は商品券プレゼント！ プラカノン店・トンロー店・レインヒル店 TEL: 087-829-3837	ノアバンコク@26 テニススクール・レンタルコート 初回月受講料50%割引(通常4800B→2400B) 入会金(通常2000B) 無料！ スクンビット26 TEL: 089-800-9465
SOLTILO FAMILIA SOCCER SCHOOL 初回年会費(通常2000バーツ) 無料 スクンビット26 TEL: 062-452-1350	Physique 57 フィットネスジム 60分間トライアル無料！または 10回分または20回分ご購入の方は15%割引！ ①スクンビット49店 ②エラワン店 TEL: 062-569-9586	ウエンディーツアー 10%割引(観光B1~B27のみ HP参照) thailand.wendytour.com/ TEL: 02-216-2201

観光

サワディーアンコールツアー ①格安バンコク周辺77-9%割引 ②格安バンコク77-100%割引 ③対島(バンコク)往復送迎料+100B割引 ④床代不要！事前予約手数料100B無料(上記併用不可) カオサン通り New CHゲストハウス 1F www.kaosan.info	JTB トラベルサロン マイバス定期観光 10%割引 (バンコク発ツアーのみ、クーポンを除く) エンポリウム店 www.jtbthai.com TEL: 02-230-0490	パンダトラベル パンダ(予定)観光10%割引 季節の満足ツアー100バーツ割引 ①インターコンチネンタルホテル隣 ②スクンビット33/1 TEL: 02-656-0026
--	---	---

ゴルフ

YDM NAKA GOLF ACADEMY レッスン費20%割引 (10レッスン分) RCA ドライビングレンジ内 TEL: 081-636-9381	GOLFTREND SHOP 10%割引 (プロモーション除く) タニヤプラザ、セントラルプラザ、パナシー、 ノーンチャン・ドライビングレンジ TEL: 02-319-1937	Greenwood Golf Club グリーンフィーがお得！ 平日18Hole→700B 9Hole→300B！ 土日・祝18Hole→1200B 9Hole→600B(6:30~11:30) 18Hole→800B 9Hole→400B (11:30以降) TEL: 038-263-158-9
カスカータ ゴルフクラブ グリーンフィー 平日1200B 週末1800B TEL: 087-100-7009	PRGR GOLF SHOP 10%割引 (プロモーション除く) タニヤプラザ TEL: 02-360-6779(119)	ZEN Golfer's Factory ZENショップの商品5%ディスカウント！ GATEWAYエカマイ TEL: 085-238-7736
ロイヤル・ゴルフCC 日本人会会員 特別料金適用 TEL: 02-738-0133-7		富士JDC 歯科医院 現金でのお支払いで5%割引 ①シティリゾート39店 TEL: 02-662-2645 ②プロンボン駅前店 TEL: 02-662-2646
JP Green Dental Clinic インプラント専門歯科 現金でのお支払いで10%割引 カードでのお支払いで5%割引 Miracle Mall 2階 スクンビット41 TEL: 02-662-6650	デンタルワイズクリニック クリーニング10%割引 詰め物5%割引 施術前なら口内検査・診察無料！(現金のみ) トンロー・ソイズとソイズの間 TEL: 02-392-2628	恵歯会デンタルクリニック 歯石除去 100バーツ割引 (通常1000バーツ以上) スクンビット24と26の間 TEL: 02-258-6268

~お願い~

- * 詳細につきましては、直接加盟店へお問い合わせください。
 - * 他のプロモーションとの併用は出来ません。
 - * 会員証はお会計前に提示してください。
- 上記加盟店は日本人会のホームページでもご覧いただけます。
<http://www.jat.or.th>

会員優待店にご協賛いただけるお店は
 日本人会事務局までご連絡ください
 TEL: 02-236-1201
 FAX: 02-236-1131



日本人会会員証を使えるお店 2017年12月

バンコク市内の下記のお店で日本人会会員証を提示すると
さまざまな優待が受けられます。

新規優待店 2017年10月より3店増えました！

Cocoro Japanese Cuisine 飲食代5%割引(ドリンク含む) ※100円のみスクンビット44/1 TEL: 02-038-7513	MIHANA エステサロン 全コース料金定価より10%割引 ※キャンペーン期間除く。 詳細は直接お問い合わせ下さい。 スクンビット39 www.mihanaofficial.com TEL: 093-563-9963	北海道しろくま屋 ジンギスカン800g大判ラム肉(通常2990)無料 スクンビット23 TEL: 02-058-4904
--	--	--

レストラン

THE JAPAN 100パーツ割引 日本人会サートン本館 TEL: 02-234-2155	田ごと 5%割引 東急デパート内 TEL: 02-620-1000	Bonita Café and Social club 飲食代10%割引 シーロム26 TEL: 02-637-9541
SENSI RESTAURANT ディナーの際、 プロセッコとデザートをプレゼント！ ナラティワート17 TEL: 02-676-4466	九州筑豊ラーメン山小屋 飲食代10%割引 トンロー店・アマリンプラザ スラウォン店 他バンコク各支店 TEL: 02-637-0593	ガボレ/ミョンガ/トンイ 10%割引 スクンビットプラザ TEL: 02-252-5375 TEL: 02-653-1489
NEAR EQUAL (レストラン) 10%割引(ディナー時食事のみ) スクンビット47 TEL: 02-258-1564	SALADee (健康食レストラン) ディナーのみデザート(コールド)又は 生ビール1杯サービス シーロムプラザ1階 TEL: 02-635-0350	瀬里奈/瀬里奈鍋 飲食代10%割引 スラウォン通り TEL: 02-235-2694 TEL: 02-233-8988
SUSTAINA ヌスナイナ (オーガニックショップ&レストラン) ショップ、レストラン5%割引 *メンバーカードとの併用は不可 スクンビット39 TEL: 02-258-7516	ちゃんこ心山 飲食代10%割引 スクンビット11 TEL: 081-903-5023	串焼き・串揚げBAR KELLY'S 飲食代5%割引(アルコール含む) スクンビット51 TEL: 02-662-5155
Natural Café by CORAN お食事メニュー(ランチ込)5%割引 エカマイ10 TEL: 02-726-9978	工房 とんかつ 飲食代10%割引 スラウォン通り TEL: 02-235-2694	しゃかりき432" 飲食代10%割引(アルコール含む) アソーク本店・Shakariki029 TEL: 02-654-0927 SUJSHI 432" TEL: 02-239-8432 日本街 sukhumvit26店 TEL: 02-258-2661 タニヤスリウォン店 TEL: 02-637-0927 トンロー日本村モール店 TEL: 02-185-3081 432" PLUS+ TEL: 085-906-8119 パタヤ店 TEL: 03-305-6369 ラチャダーエスプラネード店 TEL: 02-660-9143 ニュートンロー店 TEL: 02-381-8432
Amici イタリアンレストラン 食事代10%割引 サイアムパラゴンGF TEL: 02-129-4331-2	Pomodoro イタリアンレストラン 食事代10%割引 エンボリアム4階 TEL: 02-259-8359	Tajima 日本食レストラン 890パーツおよび2,130パーツの ビュッフェについて10%割引 エムクウォーティエ HELIX 9階 TEL: 02-003-6274
The Chop アメリカンレストラン 食事代10%割引。もしくはレシート1枚につき 2500฿以上のご利用でハウスワイン1本プレゼント エムクウォーティエ HELIX 9階 TEL: 02-003-6275	Bella Rocca イタリアンレストラン 食事代10%割引。もしくはレシート1枚につき 2500฿以上のご利用でハウスワイン1本プレゼント エムクウォーティエ HELIX 9階 TEL: 02-003-6273	Platinam Café カフェ・ケーキ屋さん 飲食代10%割引(デリバリー代除く) スクンビット48 TEL: 061-949-5725
DAIKI 日本食レストラン 1. A La Carte 30%割引 2. ランチセットメニュー 10%割引 1. 飲食2000฿以上で30%割引と更にデザート無料！ 4. デザート5人以上卓席で生ビール1杯ずつ無料！ 5. デザート50%割引！(100円・現金のみ) ①RO44店 TEL: 091-779-5469 ②トンロー店 TEL: 02-262-0879	サガミ SAGAMI 日本食レストラン 飲食代10%割引(アルコール含む) ①セントラルワールド店 TEL: 02-646-1358 ②シーロムコンプレックス店 TEL: 02-632-0132	

ショップ・その他

東急デパート 5%割引 TEL: 02-620-1000	SHOW ROOM HATTORI 500パーツ以上の購入者にストラップ進呈 スクンビット35 TEL: 02-662-0381	CHIMRIM(チムリム) 500パーツ以上の購入者に禮品進呈 スクンビット43 TEL: 02-662-4964
berry mobile 一時帰国者向けサービス一律300パーツ割引！！ (ポケットWiFi・スマホレンタル、日本向けSIMカード) スクンビット39 www.berrymobile.jp TEL: 02-261-3020	NEAR EQUAL (ショップ) 5%割引(現金支払のみ) スクンビット47 TEL: 02-258-1564-5	DIAR 清美抗酸製品 5%割引！ 伊勢丹カード併用で最大10%割引！ タイ伊勢丹4階 TEL: 02-709-5590
東京メガネ メガネフレーム・レンズ・サングラス 店舗価格より10%割引 (一部除外品、コンタクトレンズ除く) スクンビット33/1 TEL: 02-662-3176	日本堂ジュエリー 宝石30%割引 民芸品10%割引 スクンビット35 875プロンポン駅前 TEL: 02-261-1759	innyquilt 日本・ヨーロッパ等のキルト専門店 購入金額の5%割引 セントラルパルナー4階 www.innyquilt.com TEL: 02-745-7229
アバマンショップ タイランド ご成約特典(対象3万パーツ以上の物件) 洗浄便座1台プレゼント(Happy Toilet社製) スクンビット49 TEL: 02-261-1600	インターネット JS SIAM INTERNATIONAL ADSL 申込入会金免除(2000パーツ相当) スクンビット33 TEL: 02-662-1849	ドリームスマイル 貸し会議室、貸しロッカー通常価格の10%割引 日本SIM7日・30日用1000パーツ割引 トンロー17 TEL: 02-712-6636
SIAM SHIMIZU CO.,LTD. ウォッシュレット販売・取付け 35%~25%割引 即日 西橋 siamshimizu@yahoo.co.jp charn issara Tower2 ペッピー通り、トンロー通りとエカマイ通りの間	NISHIURA RACING JAPAN. [N.R.J.] バイク用品・部品・改造パーツ輸入販売・卸 15%~30%割引 担当: 西橋 siamshimizu@yahoo.co.jp charn issara Tower2 ペッピー通り、トンロー通りとエカマイ通りの間	浄水器 Siam Cleantec Co.,Ltd. 初回購入時のみ5%割引 (お電話でご予約ください) スクンビット13 TEL: 081-835-1609

第62回泰日協会学校体育祭を終えて

巻き起こせ！勝利の戦風！ 汗が光る 一人一人が輝く体育祭

泰日協会学校中学部 体育主任

片山洋平

体育祭1週間前から乾季に入り、絶好の体育祭日となり開催された今年の体育祭。本番当日では、天気を心配することなくどの競技も白熱したものとなり、「巻き起こせ！勝利の戦風！汗が光る 一人一人が輝く体育祭」のスローガンの下、素晴らしい体育祭となりました。

昨年の体育祭は前国王の崩御に伴い急遽中止となり、今年の体育祭は生徒も教員もやる気いっぱい練習をスタートさせました。昨年度までは、男子は集団行動、女子はダンスと別々に行っていました。今年はいくつか別ブロック演技とし、男女共に集団行動とダンスに取り組みました。3年生の体育祭実行委員、応援団長、ダンスリーダー、体操リーダーを中心に2学期から一生懸命練習に取り組みできました。今年からの初めての取り組みで、それぞれが試

行錯誤を繰り返しながら進めていきました。教頭先生から「パンコク日本人学校体育祭の今後の歴史を作ろう！10年後も20年後も今回の体育祭が基礎となり続いていく体育祭にしてほしい。」という話がありました。どの色団もそれぞれのテーマを決め、ダンスに集団行動、応援とそれぞれの特徴をふんだんに織り交ぜての演技構成となりました。体育祭予行練習前日に完成した団があるなど、最後の最後までみんなで協力し考え、工夫し取り組むことができていました。

本番では、ブロック演技のみならず、どの種目も3年生が中心となり協力し、一生懸命に勝利を目指して戦う姿が印象的でした。大縄の最初の練習では、始めは1回や2回しか跳べなかつた色団も、本番は10回以上跳ぶことができたり、綱引きで勝てなかつた色団が本番まで

に作戦を考え練習し、本番では見事に勝利したりと生徒の良さが随所で現れていました。また、種目だけでなく、係としてもそれぞれの仕事に責任をもち最後までしっかりと果たすことができました。1年生、2年生は中学部での体育祭を経験していませんので、係の仕事も3年生が中心に取り組んでいきました。競技、係の仕事、応援席での態度、様々な場面で3年生が下級生を引っ張っていき姿が見られました。

閉会式を終え、うれしい気持ちや悔しい気持ちなどいろいろな気持ちがあつたと思います。「ブロック演技賞や総合優勝をとれなかつたけど、それ以上に価値のある活動ができたのではないかと思えます。」と、3年生の男子生徒の言葉です。0から作り上げた今年度の体育祭、人に教える

難しさ、チームをまとめる難しさなど、いろいろな難しさを知り経験し、今後の人生において貴重な経験ができた体育祭となったのではないのでしょうか。2年生からは「来年はぼくら、私たちがリーダーだね。今年も良かったけど、さらに良いものしよう。」という声が聞かれ、生徒一人一人が大きく成長した体育祭となりました。

最後になりますが、「第62回泰日協会学校体育祭」を無事に終えることで本番にホッとしています。この暑いパンコクの地で気温に負けない暑さと精神力でここまで一生懸命に取り組んできた生徒に拍手を送りたいです。そして様々な準備をしてくださったタイスタッフの方々に感謝を申し上げます。本番にありがとうございました。



▼ 生徒たちの声

..... 体育祭実行委員長 3年4組 長島丈一郎

今年度で62回目を迎えた泰日協会学校体育祭は乾季の素晴らしい晴天の中で行うことができました。生徒同士が熱く競い合った競技や新しい試みである「ブロック演技」は御覧になられたでしょうか。

昨年は国王の崩御により、体

育祭を行うことができず、例年よりも意欲的に参加してくれる生徒が多く、熱気とやる気に満ちた体育祭となりました。「ブロック演技」は、3年生のリーダー達が中心となり、一から全てを考え、1、2年生に指導まで行いました。受験勉強で忙しい時期にも関わらず、各団や中学部全体がまとまるように努力をしてくれました。

来年度の体育祭は、これまでよりも良いものになります。是非期待しててください。





3年1組 木下菜月

今年度の体育祭で、私は赤団応援団副団長を務めました。沢山の競技の中でも一番頑張った競技はブロック演技です。ブロック演技は新しい取り組みの為、前例がなく、自分達が見本を作らないといけないプレッシャーがありました。

大変だったことは、赤団全員で取り組む事でした。限られた練習時間の中、3学年が8分間のブロック演技でまとまる事

は、簡単ではありませんでした。その中、「楽しんだ者勝ち」と一緒に頑張る仲間に、何度も元気をもらいました。体育祭当日、演技が終わり1、2年生に「とても楽しかったです。」と言われたときは、うれしかったです。

私はこの体育祭で、学年を越えて一つになれたことに意味があるとと思います。赤団のみんなに会えてよかったです。

3年2組 藤崎菜璃奈

私は今年、3年目の体育祭実行委員を務めました。最初は今年初めての試みとなるブロック演技というものを作って、実行委員として緑団をまとめることができるのか不安でした。しかし、緑団の人たちは良い人しかなくて、積極的に質問をしてくるなど、毎回の練習を楽しくできました。緑団のダンスを考

えてくれたダンスリーダー、集団行動を考えてくれた体操リーダー、応援を考えてくれた応援団にはとても感謝しています。そして、緑団の各クラスをまとめてくれたリーダー達には感謝しかありません。緑団全員で、ブロック演技を楽しく笑顔でできて良かったです。さらにブロック演技最優秀賞を獲ることができて、とても最高の体育祭になりました。私は緑団の体育祭実行委員をできてうれしかったです。

3年3組 守谷萌花

私は今回の体育祭を振り返って何事も本気で取り組みれば楽しく悔いがのこらないことが分かりました。

綱引きは、練習では4位しか取れませんでした。しかし、ブロックで本気で練習に取り組み、本番では見事1位をとることができました。本気で練習したことで「最弱のチーム」から「最強のチーム」になりました。また、ブロック演技では賞

は取れませんでした。体育祭が終わった後に一番達成感を感じることができました。

今回の体育祭は、今までの中で一番の体育祭でした。それは、一番本気で取り組んだからだと思います。そして、このような経験から「楽しむ」には、「努力」が必要だと分かりました。だから、これからは今まで以上に努力をし、今まで以上に楽しんでいきたいと思っています。

3年4組 佐野純夏

今年の体育祭は、初めて優勝することができ最高の結果になり、なによりクラスのみんなが笑顔で終えることができたのがうれしかったです。練習の途中はもめたり、仲間割れしたりとみんなの気持ちバラバラになっていました。本番はうまくいくのかと、不安と心配でたまらなかつたのですが、本番では、みんなの気持ちが一つになったと心から感じました。○人口脚は今ままで1番速くゴー

ルでき、ブロック演技はスムーズに美しくできました。また、学級対抗リレーでは1位になり、騎馬戦や竹取物語も好成績で、競技以外の応援でも本気で取り組む事が出来、悔いのない体育祭になったのではないかと思います。やはり、3年4組は、本気度、実力、団結力がすごい!! 中学生最後の体育祭を、行事に熱い4組でできて本当に良かったです。今年の体育祭は特別なものになりました。

タイ国日本人会 ゴルフ部 第691回月例会成績

日時 2017年11月19日(日) 場所 スパブルックG.C.
 参加人数名 39名 (Aクラス17名 Bクラス18名 査定0名 体験4名)

Aクラス

(平均スコア 43.1 42.3 85.3)

順位	名前	OUT	IN	GROSS	Hcp	NET	新HD
優勝	中澤 佳丈	40	39	79	8	71	リーチ
2	川俣 栄	42	40	82	10	72	
3	田中 孝志	40	41	81	9	72	
4	田中 康明	41	43	84	11	73	
5	渡邊 信二	38	38	76	2	74	

Bクラス

(平均スコア 49.4 49.9 99.3)

順位	名前	OUT	IN	GROSS	Hcp	NET	新HD
優勝	小川 徹也	46	46	92	23	69	祝21
2	神原 彰三	46	47	93	23	70	祝22
3	岩村 将成	42	52	94	23	71	祝22
4	大西 敏	43	45	88	14	74	
5	杉浦 隆行	42	46	88	13	75	

査定ラウンド11月度は0名でした。

- 「ゴルフのルールを覚えたい」「競技ゴルフを楽しみたい」ゴルフ部月例会で体験ラウンドに参加してみませんか！ご興味のある方はメールまたはお電話でお申し込みください。golffyoyaku@hotmail.com 089-056-8250 迄
- 2015年7月例会よりハンデによるクラス分けが変更になりました。ハンデ12まで→Aクラス、ハンデ13以上→Bクラス
- 月例会 ゴルフ部は、毎月第3日曜日にスパブルック・ゴルフ・クラブにて競技会を行っております。
- A・B各クラスの優勝者にはSrixonSports(Thailand)Co.Ltd 様よりボール1ダースをご提供いたしております。ゴルフ部への入部は随時受け付けております。入部ご希望の方はゴルフ部のホームページをご覧ください。
- 月例会終了後、成績発表及び入賞者の表彰式を行っております。ぜひご参加ください。

ゴルフ部のホームページ(<http://www.jat-golf.org/>)で、月例会の成績、入部手続等々をご覧になれます。

発行 2018年1月1日
 編集人 川端 太
 発行人 タイ国日本人会
 印刷・製本 YAMAGATA(Thailand)Co., Ltd.
 発行所 Japanese Association in Thailand
 1stFL. Sathorn Thani Bldg. II
 92/2 North Sathorn Rd., Bangkok
 10500 Thailand
 Tel. 0-2236-1201
 Fax. 0-2236-1131
 E-mail : info@jat.or.th
 www.jat.or.th

編集協力 Plant Planet Co., Ltd.
 レイアウト OT Promotion Co., Ltd.

〈非売品〉

落丁・乱丁の場合、事務局にてお取替えします。

禁 無断転載

【編集後記】
 「二年の計は元旦にあり」
 子どもの頃、家族で書き初めをするのが正月の恒例行事だった。ある年の正月、四十歳になる父が論語の「四十にして惑わず」から力強い筆致で「不惑」と書いたのを思い出す。小学生だった私はその意味をよく理解できなかったが、今になって父の気持ちがかかるような気がしている。
 四十の頃というのは、家族のことに、仕事にと決断を迫られることが多くなる。そこに向き合う決意を書いたのかもしれない。
 正月は日本に帰れないので父に直接確かめることはできないが、あの時の父の思いを想像しながら子どもたちと書き初めをしたと思う。今年、四十歳を迎える私が書くのはもちろん『不惑』の二文字だ。

(S. I.)

アユタヤ時代に日本の血をひく女性が伝えたと言われるポルトガル菓子

タイの鶏卵素麺フォイトーン

フォイトーンは、卵黄と砂糖を混ぜた卵液を、二つ穴の専用の漏斗で、熱したシロップの中にたらし、糸状に仕上げたお菓子です。縁起もの一つに数えられますが普段のおやつにもなるお菓子ですから、ご存知の方も多いと思います。

日本の鶏卵素麺とそっくりなのもむべなるか

な。故郷は同じく大航海時代後期のポルトガルです。日本では鶏卵をしますが、タイではメインのアヒルの卵に鶏卵を合わせてコクと濃い黄色を出します。レシピにあたってみて遭遇したのが「カイ・ナムカーン」という言葉。卵の殻の内側に付着している白身の一部のことで、少量加えることにより粘りが増し、美しい線状



一口大にくると巻いたタイプのフォイトーン(ฝอยทอง)



“タイ菓子の女王” マーリーの物語『ターオートーンギーブマー』表紙(スックデート・ガンターマラ著 チュールンコン大学出版)

に仕上がるのだそうです。さて日本で鶏卵素麺の老舗といえば九州の松屋。初代当主が長崎の出島で伝授され、1673年に製造販売を始めたそうです。一方、タイのフォイトーンは17世紀中頃のアユタヤ時代、日本の血をひくタイの女性によって広められたと伝えられています。“タイ菓子の女王”と称されるその人の名はマーリー・ギーマー(本名 Marria Guyomar de Pinha)。タイでは学校で習いマンガにもなっているアユタヤ時代の著名人です。マーリーの母親は、平戸出身のクリスチャンである日本人の父とポルトガル人の母の間に生まれた人。長じてマーリーは、アユタヤ王朝の政府高官でギリシャ出身のフォールコンと結婚し二児に恵まれますが、1688年にフォールコンが暗殺されると獄につながれます。その後、王宮の厨房で菓子作りの才能を認められ、ターオートーンギーブマーという官位欽錫名を授けられるまでになりました。マーリーの功績は、米粉とココナッツミルクが主材料だったタイ菓子の世界に、卵や小麦粉を用いた菓子の製法を伝え、幅を広げたことだと言われています。タイと日本、アユタヤ時代と現代をつなぐ糸がうつつすらと見えるようなお菓子フォイトーンです。

連載 39
タイの
お菓子は
二度
おいしい

日本人会
フォト掲示板
 写真で見る日本人会の活動



文化部▷女声コーラス・歌謡コーラス・バンコク混声合唱団「音楽団体ジョイントコンサート」開催 11月5日(日)



婦人部 ミニ講習会「ユーカリリースを作りました!」開催 10月24日(火)



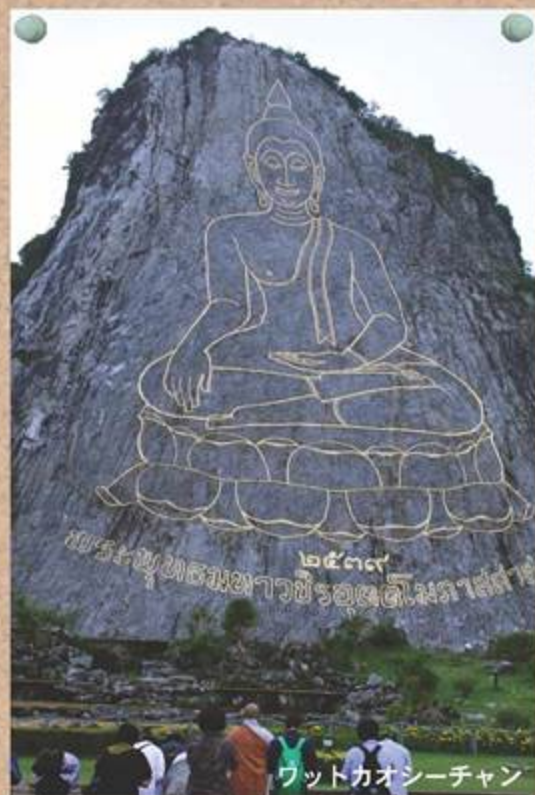
文化部▷タイを知る会 見聞会「ポム先生によるクラトン作り」開催 11月3日(金)



サンクチュアリ



パタヤ
水上マーケット



ウッドカオシーチャン

文化部▷クルンテープ写真倶楽部「パタヤ撮影会」10月8日(日)

選挙権年齢は**18歳**以上です。在外選挙制度で登録・投票を!

「大切な未来を築く その権利」

～海外からも日本の国政選挙の投票ができます～



領事出張サービス会場でも登録申請できます!

在外選挙人名簿登録資格

①満**18歳**以上で ②日本国籍を持っていて ③海外に3か月以上お住まいの方

登録・投票は簡単です

必要書類を準備し申請書に記入、
大使館、総領事館窓口で登録申請

3か月後に大使館などから
住所確認の連絡を受ける

在外選挙人証の受取

用意するもの

申請書
旅券



居住している事を
証明できる書類
(在留届を提出済の方は不要です。)



※申請書や選挙人証が海外・国内を往復するため2・3か月かかります ※選挙人証受取は郵送又は窓口での受取が選べます

同居家族による代理申請もできます。

申請者の上記書類と署名入り在外選挙人名簿登録申請書と申出書※、代理の方の旅券を御用意ください。
※申請書と申出書は、領事窓口又は外務省・総務省のホームページから入手できます。



在外投票は次の3つの方法から選択できます

直接派?



在外公館投票

直接日本大使館・総領事館(領事事務所)
に向いて投票する方法。

郵便等投票

投票用紙等を事前に請求して、記載の上、
登録先の選挙管理委員会へ郵送する方法。

郵送派?



国内派?

日本国内で投票

一時帰国した方や帰国直後で転入届を提出して
3か月未満の方は、日本国内でも投票できます。

外務省

平成22年5月に憲法改正国民投票法が施行されました。在外選挙人証をお持ちの方は国民投票にも投票できます。

詳しくは、在タイ日本国大使館領事部 TEL:02-207-8501 / 02-696-3001 Mail:senkyo@bg.mofa.go.jp

在チェンマイ日本国総領事館 TEL:053-203367 FAX:053-203373 または **外務省 在外選挙** 検索 まで。

(御注意) チェンマイ、ランパン、ランプーン、チェンラーイ、パヤオ、メーホンソーン、ナーン、プレー、ウッタラディットの
各県居住の方は在チェンマイ日本国総領事館へ、それ以外の方は在タイ日本国大使館に御照会ください。